

# 令和3年度来訪者管理モニタリング業務

## 実施報告書

令和4年3月

公益財団法人 日本交通公社



## < 目 次 >

<b>1. はじめに</b>	<b>1</b>
(1) 業務の背景・目的	1
(2) 調査の概要	3
(3) 令和3年度の開山状況	5
<b>2. 令和3年度アンケート調査の結果</b>	<b>14</b>
(1) 世界文化遺産としての富士山について	15
(2) 登山の状況について	16
(3) 富士登山を終えた感想	22
(4) 今回の登山概要について	24
(5) 新しい登山マナー、新型コロナ感染予防対策について	32
(6) 自由記述内容の整理	36
(7) 回答者属性	38
<b>3. 富士山の適正な収容力及び来訪者管理等に係る分析・提案</b>	<b>42</b>
(1) 指標・水準の達成状況の評価・検証	42
(2) 登山者属性の経年変化	48
(3) 登山者属性による回答傾向の分析	50
(4) 令和4年度以降の調査方法の提案	71
<b>参考資料</b>	<b>72</b>
I. アンケート調査票	74
II. アンケート調査結果データ（属性における登山道・経年別集計）	79
III. アンケート調査結果データ（指標値における登山道・経年・属性別集計）	80
IV. アンケート調査結果データ（他設問における登山道・経年・属性別集計）	86



## 1. はじめに

### (1) 業務の背景・目的

- ・ 富士山は、日本文化の基層を成す名山として世界的に著名であり、秀麗な成層火山であるのみならず、信仰の対象と芸術の源泉としても顕著な普遍的な価値を持つことから、ICOMOS（国際記念物遺跡会議）の登録勧告を受ける形で、2013年、世界遺産に登録された。
- ・ ただし、ICOMOSの勧告には富士山の保全に関する勧告・要請事項が含まれており、静岡県・山梨県をはじめとする各関係者には、（安全で快適な）望ましい富士登山を実現するための来訪者管理戦略や、各構成資産の一体的な認知・理解向上のための戦略を含む「保全状況報告書」の提出が求められた。
- ・ こうした背景を受けて、静岡県・山梨県では2014年から富士登山における収容力の調査・研究を開始、調査・研究に必要なデータを取得するため、登山者アンケートをはじめとして、GPSロガーを活用した登山者動態把握調査や、定点撮影調査等の各種調査を実施してきた。
- ・ 本業務は、これまでの調査・研究結果を踏まえて設定された「『望ましい富士登山の在り方』を実現するための指標・水準<sup>※1</sup>」の進捗状況をこれまでに実施した来訪者管理モニタリング業務の成果も踏まえ、測定・評価するとともに、長期計画期間（2020～2024年）における指標・水準の設定に向けた論点整理及び提案を行うことを目的として実施する。

※1 次頁に「望ましい富士登山の在り方」の実現に向けた指標を掲載。

表 「望ましい富士登山の在り方」の実現に向けた指標

望ましい富士登山の在り方		指標	登山口	水準 (目標値)
視点	区分			
十七世紀以来の登拝に起源する登山の文化的 伝統の継承	頂上付近で御来光を拝む場合には、途中の山小屋で宿泊・休憩していること	伝統的な登拝の登山形態と同様に、山小屋で休息してから山頂で御来光を拝む登山者の割合	全体	80%以上
	特定された山麓の巡礼路・登山道からの登山が行われていること	古くからの巡礼路としてルートが特定されている吉田口登山道における山麓からの登山者の割合	吉田	15%以上
	山麓の神社・霊地等と登山道とのつながりが認知・理解されていること	山麓の神社や湖などを巡ったのちに富士登山をする文化的伝統を知っている登山者の割合	全体	50%以上
		富士山に「神聖さ」を感じた登山者の割合	全体	90%以上
登山道及び山頂付近の 良好な展望景観の維持	山小屋・防災関連の施設等の登山者のための施設が自然と調和していること	自然と調和しない人工構造物による登山道沿いの景観阻害	全体	非調和的要素が予見又は発見されない
	浸食・植生等の変化による展望景観への影響が抑制されていること	五合目以上における登山道の浸食や植生等の変化による展望景観の変化	全体	負の影響が予見又は確認されない
登山の安全性・快適性の確保	登山装備・登山マナー等が理解されていること	登山道や山頂付近でゴミをよく見かけた登山者の割合	全体	15%以下
		人的要因による文化財き損届の件数	全体	0件
	過剰な登山者数による混雑・危険・不満を感じない登山ができること	吉田口から登山し、誤って須走口に下山した人の割合（須走口五合目ガイド対応分）	吉田 須走	0.4%以下
		山小屋やトイレなどの登山者への支援施設に不満を感じた登山者の割合	全体	15%以下
		夏山期間を通じて著しい混雑が発生する登山者数/日*を超えた日数	吉田	3日以下
			富士宮	2日以下
			御殿場	—
須走	—			

## (2) 調査の概要

- ・今年度は新型コロナウイルス感染症対策にも配慮した形で、以下の通り登山者を対象としたアンケート調査を実施した。

表 アンケート調査の実施概要

調査対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 富士登山後の「下山者」で「日本人」</li> <li>・ 7合目よりも上に上った登山者</li> <li>・ 18歳以上</li> </ul>
調査日時 <sup>※1</sup>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 2021年7月22日(木)</li> <li>② 2021年7月23日(金)</li> <li>③ 2021年8月4日(水)</li> <li>④ 2021年8月5日(木)</li> <li>⑤ 2021年8月13日(金)</li> <li>⑥ 2021年8月14日(土): 荒天中止</li> <li>⑦ 2021年8月15日(日): 荒天中止</li> </ul> <p>※1 時間はいずれも 8:00~14:00</p>
調査場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 吉田口五合目</li> <li>・ 須走口五合目</li> <li>・ 御殿場口五合目</li> <li>・ 富士宮口五合目</li> </ul>
調査手法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 告知カードの配布によるモバイル自記式調査: 回答者は渡された告知カードに記載されたQRコードの読み取り、またはウェブアドレスの直接入力により、自身のモバイル機器(スマホ、タブレット等)でアンケート特設サイトにアクセスして自身で回答内容を入力</li> <li>・ 希望する回答者に対して抽選で後日、特産品のセット3000円相当を送付</li> </ul>
コロナ対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ カード配布時は声をかけての依頼は原則として行わない</li> <li>・ 調査趣旨の説明は予め録音した音声をハンズフリースピーカーから流す</li> <li>・ 調査員はマスク・手袋をした上で告知カードをセットした配布ボックスを登山者に差し出し、協力可能な方にボックスから各自取ってもらう方式で実施</li> <li>・ 調査員は、登山者に接近する場合は過度に接近せず、なるべく距離を保つ</li> <li>・ 調査員は定期的にアルコールによる手指の消毒と調査グッズの消毒を行う</li> </ul>
調査員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アンケート専門の調査員を配置して、告知カードを配布</li> </ul>
対応言語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本語</li> </ul>
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 世界文化遺産としての富士山について <ul style="list-style-type: none"> <li>－富士山の神聖性</li> <li>－富士登山の文化的伝統の認知</li> </ul> </li> <li>・ 登山の状況について <ul style="list-style-type: none"> <li>－混み具合</li> <li>－人の多さの許容できる範囲</li> <li>－危険だと感じたこと</li> <li>－ゴミを見かけた頻度</li> </ul> </li> <li>・ 富士登山を終えた感想 <ul style="list-style-type: none"> <li>－満足度</li> <li>－具体的に不満だったこと</li> </ul> </li> <li>・ 登山概要</li> <li>・ 新しい登山マナー・新型コロナウイルス感染予防対策について</li> <li>・ 個人属性</li> <li>・ 抽選への参加希望</li> </ul>
配布数	3,821
回収数	1,083

図 告知カードイメージ（吉田口配布）



サイズ：91mm×55mm

図 配布ボックスイメージ（吉田口配布）



24枚収納



カードは重ねず1枚ずつ設置



蓋つき（雨・風除け用）



蓋つき（雨・風除け用）

図 調査風景（左：吉田口／右：富士宮口）





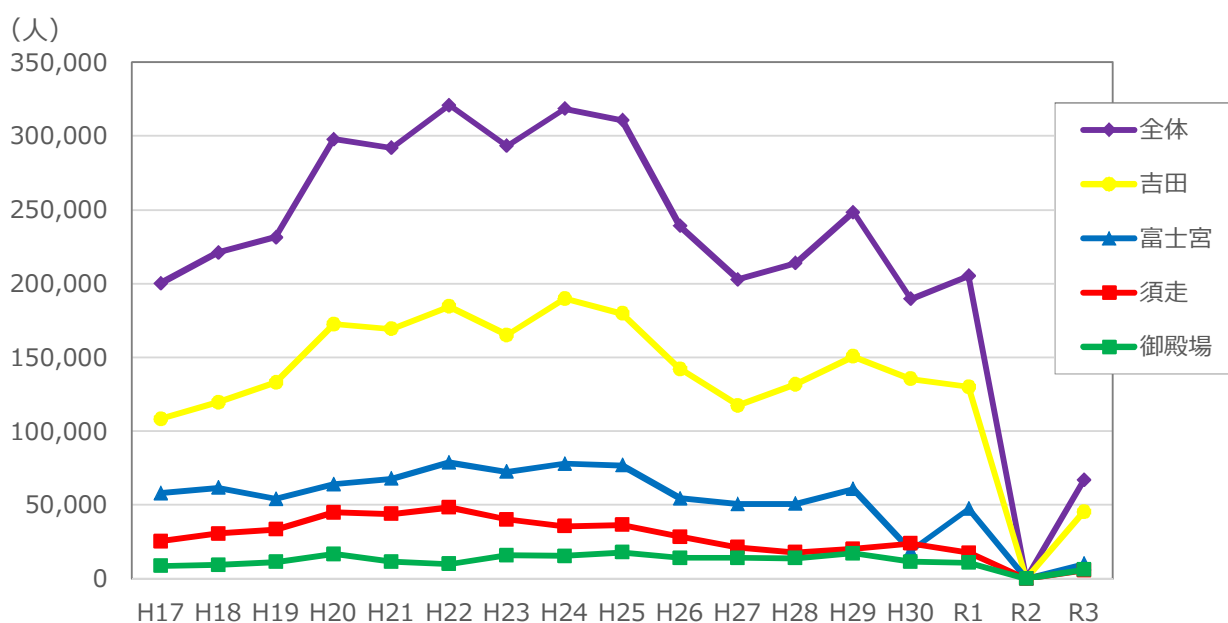
### (3) 令和3年度の開山状況

#### ① 登山者の推移

##### i) 登山者数の推移

- ・ 昨年度は新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受けて全登山道で閉山となったが、今夏は「With コロナ時代の新しい登山マナー」などの策定・周知や、登山前の検温の実施などの感染症対策が取られた上で2年ぶりに開山した。
- ・ ただし、登山者数についてはコロナ禍前の近年と比較して半分以下に留まっている。

富士山の全登山者数及び各登山道別登山者数の推移（7月1日～8月31日 環境省調べ）



- ※1 平成 17～25 年は 7/1～8/31、平成 26 年以降（令和 2 年を除く）は吉田口（7/1～8/31）、富士宮口・須走口・御殿場口（7/10～8/31）
- ※2 平成 26 年は雪のため御殿場口では 7/10 に六合目まで開通（全線開通 7/18）、富士宮口では 7/10 に八合目まで開通（全線開通 7/18）
- ※3 平成 30 年は富士宮口でカウンターの不具合による欠測期間（8/14～9/10）が発生
- ※4 令和元年は吉田口で山頂付近の崩落により、7月1日に八合五勺まで開通（全線開通は7月9日15時）
- ※5 令和2年は閉山のため登山者はなし
- ※6 令和3年は富士宮口及び御殿場口でカウンターの不具合による欠測期間（富士宮口 7/10～8/3、御殿場口 7/13～14, 28～30, 8/9, 18, 9/5～6）が発生

## ii) 登山者の動向

- ・ 登山道別の開山期間内の日別最大登山者数をみると、いずれの登山道においても概ね 50%程度に留まっている。なかでも最も多かったのは、吉田口における 8 月 28 日（土）の 2,611 人であった。
- ・ 平日平均および土日祝日平均の比率については、いずれの登山道でも概ね 160～170%（土日祝日平均／平日平均）となっており、比率自体は例年ときほど変わらない結果となった。一方で、平均値はいずれも例年の値を大きく下回っている。

富士登山者の動向

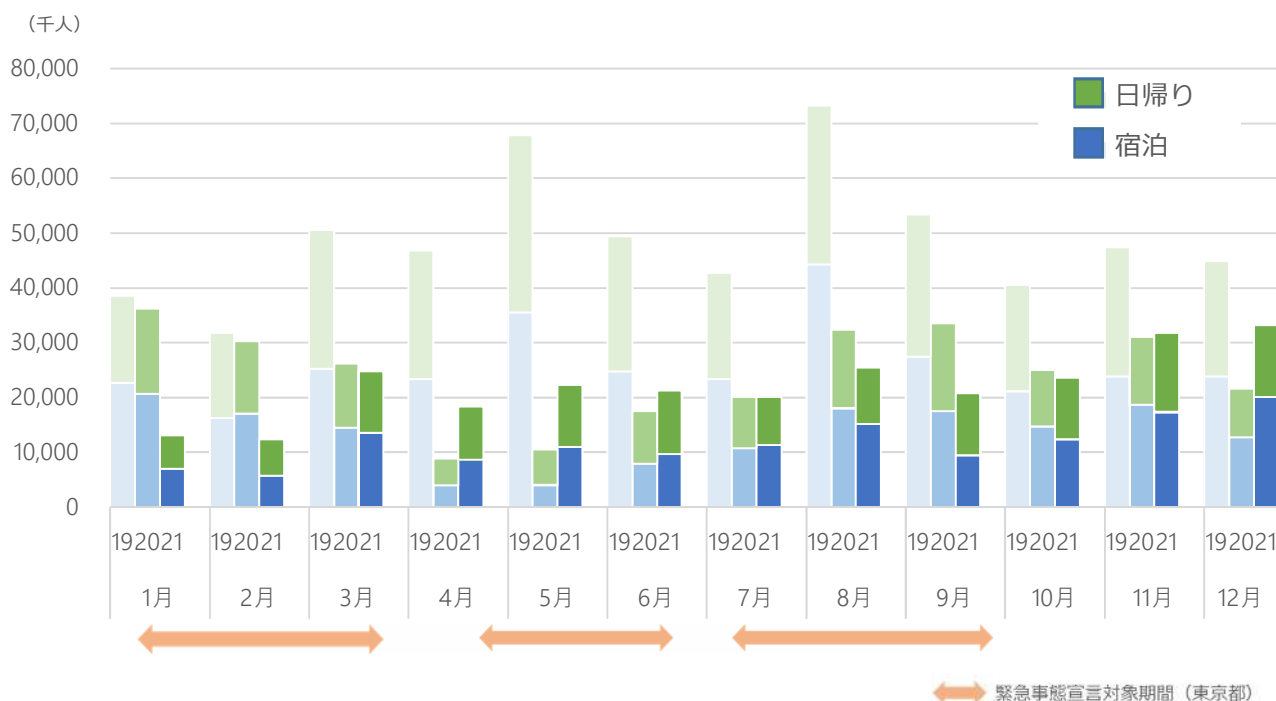
	年	合計	前年比	最大値	(日付)	平日平均	土日祝日平均	(平日比)
吉田	H29	172,657人	114%	4,544人	8/12 (土)	1,983人	3,227人	(163%)
	H30	150,845人	87%	4,864人	8/4 (土)	1,704人	2,984人	(175%)
	R1	149,969人	99.4%	5,033人	8/11 (日)	1,746人	2,848人	(163%)
	R2	-	-	-		-	-	
	R3	54,392人	-	2,611人	8/28 (土)	646人	1,039人	(161%)
富士宮	H29	70,319人	121%	2,656人	8/13 (日)	837人	1,717人	(205%)
	H30	-	-	1,760人	7/15 (日)	387人	868人	(224%)
	R1	53,232人	-	2,272人	8/11 (日)	636人	1,294人	(203%)
	R2	-	-	-		-	-	
	R3	11,409人	-	1,240人	8/28 (土)	132人	227人	(172%)
須走	H29	23,475人	116%	791人	7/16 (日)	289人	580人	(201%)
	H30	26,696人	114%	965人	7/15 (日)	379人	641人	(169%)
	R1	20,215人	75.7%	1,021人	8/11 (日)	257人	496人	(193%)
	R2	-	-	-		-	-	
	R3	6,411人	-	385人	7/23 (金)	73人	131人	(179%)
御殿場	H29	18,411人	120%	1,020人	8/6 (日)	264人	480人	(182%)
	H30	11,792人	64%	985人	8/5 (日)	160人	326人	(204%)
	R1	12,230人	103.7%	791人	8/4 (日)	160人	285人	(178%)
	R2	-	-	-		-	-	
	R3	6,336人	-	383人	7/23 (金)	132人	227人	(172%)
合計	H29	284,862人	116%	8,201人	8/13 (日)	3,373人	6,004人	(178%)
	H30	-	-	7,656人	7/15 (日)	2,630人	4,819人	(183%)
	R1	235,646人	-	8,743人	8/11 (日)	2,799人	4,923人	(176%)
	R2	-	-	-		-	-	
	R3	78,548人	-	4,583人	8/28 (土)	917人	1,544人	(168%)

※ 環境省関東地方環境事務所発表資料を基に作成

### iii) 全国の旅行動向

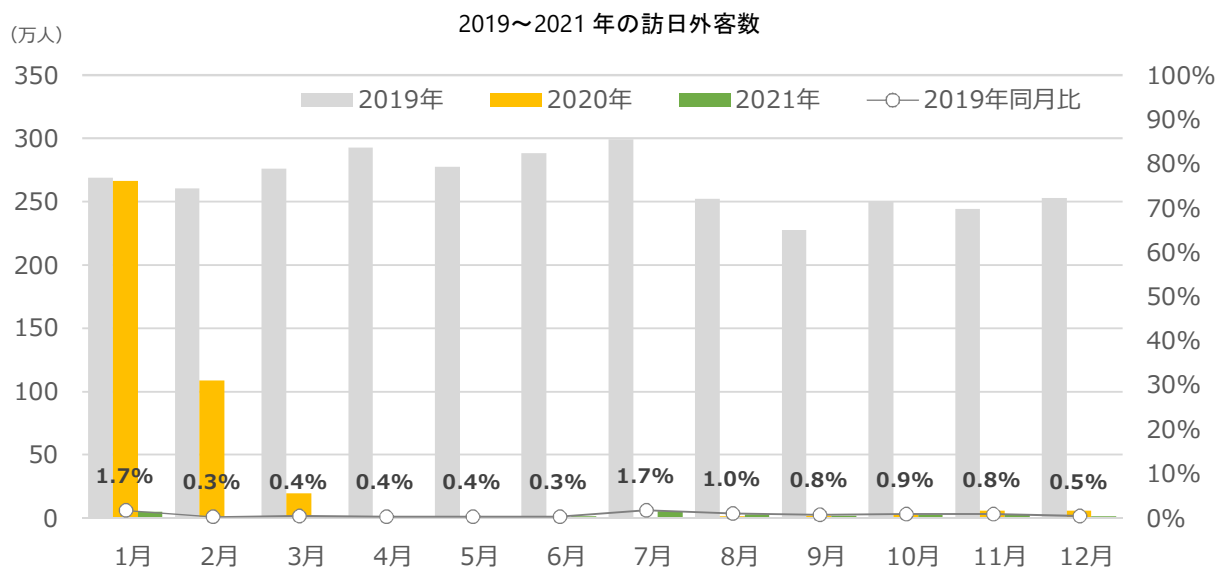
- ・ 2021年の国内延べ旅行者数（観光・レク、帰省・知人訪問等、出張・業務）は2億6711万人。2020年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響前の2019年と比較して年間を通じて大幅に減少した（2019年比54.5%減、2020年比9.0%減）。
- ・ 特に、1-9月期の各月は2019年と比較して半分以下、GW、夏休み期間も半数減以下。4・5月は19・20年とも緊急事態宣言下であったが、20年の方が減少幅が縮小している。
- ・ なお、緊急事態宣言解除後の2021年10月以降、2020年と比較して減少幅にはやや縮小傾向がみられる。また、緊急事態宣言期間中も含めて、日帰り客の割合が2019年と比較して高くなっている。

2019～2021年の国内延べ旅行者数



※ 観光庁「旅行・観光消費動向調査」より JTBF 作成

- 一方で、2021年の訪日外客数は245,900人。2020年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響前の2019年と比較して99.2%の大幅減となった（2020年比94.0%減）。
- これは、新型コロナウイルスの感染拡大防止策の一環として国境をまたぐ往来が制限され、日本においても観光目的の入国が引き続き認められていないことによるもので、2021年計は2020年をも下回り、日本政府観光局による訪日外客数公表開始（1964年）以来最低の数値となった。

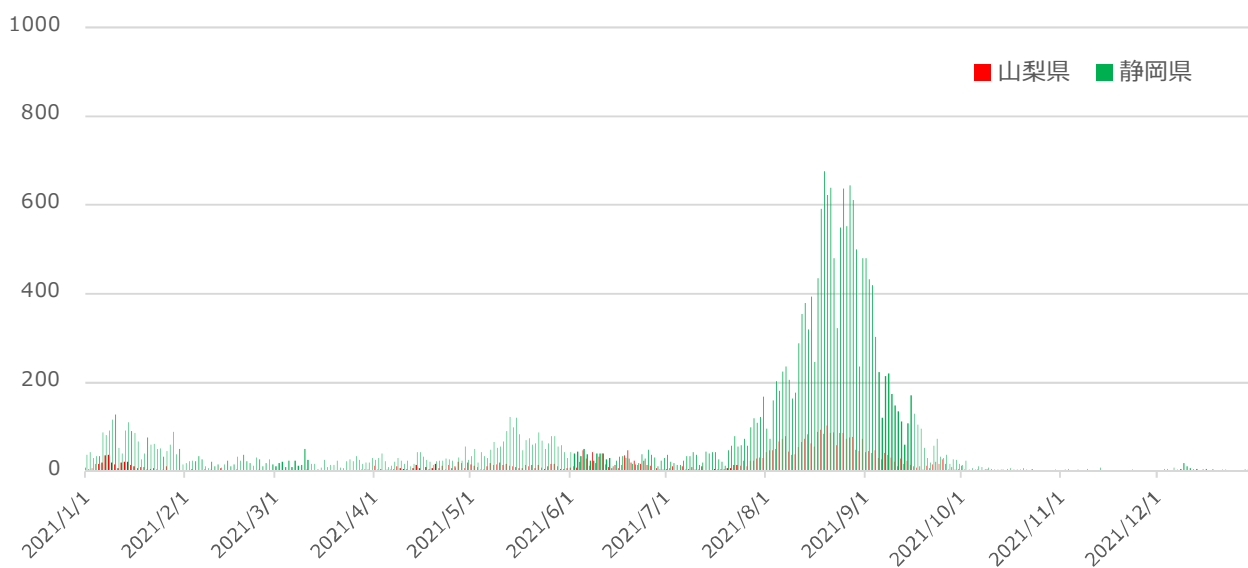


※ 日本政府観光局（JNTO）データより JTBF 作成

#### iv) 静岡県・山梨県のコロナ感染者数及び対応状況

- ・ 両県における新型コロナウイルス感染症の感染者数の推移及び緊急事態宣言の発出状況は以下の通り。年間の中で開山期にあたる7月から9月にかけては、特に8月において感染者数がやや多い状況にあった。
- ・ また、静岡県においては8月20日から9月30日にかけては、緊急事態宣言の対象区域となっていた。

両県における新型コロナウイルス感染症の感染者数（1日当たり）



1月8日	1都3県に緊急事態宣言
1月14日	11都府県に拡大
2月28日	6府県で解除
3月21日	1都3県も解除
4月25日	4都府県に緊急事態宣言
5月12日	6都府県に拡大
5月16日	9都道府県に拡大
5月23日	10都道府県に拡大
6月20日	沖縄県を除き解除
7月12日	東京都に緊急事態宣言
8月2日	6都府県に拡大
8月20日	13都府県に拡大（静岡県を含む）
8月27日	21都道府県に拡大（静岡県を含む）
9月30日	緊急事態宣言 すべて解除（静岡県を含む）

※ NHKまとめよりJTBF作成

## ② 今夏の主な取組

### i) 登山者の安全対策・マナー啓発

#### ◆ 安全誘導員（富士宮ルート、須走・吉田ルート）の配置

- ・ 富士宮口山頂及び9合5勺付近のソーシャルディスタンス確保等のマナー啓発【拡充】
- ・ 混雑緩和・情報収集、吉田・須走合流地点より上方の登山者の安全確保【継続】

#### ◆ 登下山道の巡回の実施

- ・ 登下山道において、日中、富士山レンジャーが巡回し、マナー啓発等を実施（混雑期（お盆時期）は、夜間にも拡大）、下山道の点検（山梨県）、その他、両県土木事務所による登山道の点検【継続】

#### ◆ 混雑回避（登山者の平準化）の働きかけ

- ・ 「混雑予想カレンダー」のチラシの配布（山梨県）、「安全登山周知のためのパンフレット」への混雑予想カレンダー掲載（静岡県）  
※ 富士登山オフィシャルサイト等HPへの掲載も継続【継続】
- ・ 令和2年度に委託作成した「混雑平準化のための動画「富士登山のススメ」」の富士登山オフィシャルサイト、遺産協議会HP等への掲載  
※ 令和元年度は、山梨県職員作成の混雑平準化動画を試行【拡充】
- ・ 「混雑動画」の検索サイト・Youtube等による広告宣伝活動【拡充】

#### ◆ 登山者等へ感染症対策（「With コロナ時代の新しい富士登山マナー」に基づいた対策）

- ・ 水際対策として、登山者等に対する検温と体調確認を実施。併せて、体調不良者には登山の自粛の呼びかけも実施【新規】
  - 吉田口：スバルライン一合目下駐車場及び五合目（総合管理センター前）、六合目（協力金受付所）
  - 須走口：マイカー規制乗り換え駐車場（道の駅すばしりの隣地）及び五合目の協力金受付所等
  - 御殿場口：五合目の協力金受付所 等
  - 富士宮口：マイカー規制乗り換え駐車場（水ヶ塚駐車場）及び五合目の協力金受付所等
- ・ 体調不良者の登山自粛や山小屋の事前予約、感染対策グッズの持参などを明記した「With コロナ時代における富士登山マナー」を策定し、両県 HP や富士登山オフィシャルサイトなどを通じて周知【新規】
- ・ 混雑地点でのソーシャルディスタンス確保を呼びかける看板設置（静岡県）【新規】
- ・ 山小屋へのパーテーション、空気清浄機設置等感染対策への補助【新規】

図 混雑予想の事前周知

混雑を避けて、安全・快適な富士登山を。

毎年多くの人が登頂をめざす富士山。  
開山期間は約2ヵ月と短く、その期間に多くの人が訪れるため、登山者が特に集中する山頂直下の登山道では、ご来光前に混雑が起きることもあります。  
混雑日や時間帯を避けて、快適な富士登山を楽しみましょう。

混雑日避けよう

7月上旬に登山道を歩いたのち、混雑明けの7月下旬から登山者が増え始めます。週末と平日、8月の初めに集中する傾向です。下段カレンダーが「特に混雑」する日は、山中道は人であふれ、ご来光前の山頂直下の登山道では混雑で思うように歩めないこともあります。混雑しない平日に登山することで、山小屋では上り客数に備えずし、登山道でも自分のペースで安全に歩くことができます。

7月 JULY							8月 AUGUST							9月 SEPTEMBER						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
29	30	31					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14

■ 特に混雑 ■ 混雑 ■ やや混雑 ■ 平常

(混雑予想カレンダー)

分散登山

登山者が集中する  
日時やルートを避け登山を行う

分散登山のススメ 混雑を避けて、安全・快適な富士登山を。

6,647 回視聴・2021/04/27

高評価 低評価 共有 保存 説明 ...

(混雑動画)



## Withコロナ時代の新しい富士登山マナー

①から⑦は登山前（事前の計画）から、⑧から⑮は登山中（現地での行動）のご協力をお願いします。

<p><b>1</b> 発熱・症状があるときは登山を行わない</p>  <p>※コロナ禍の救助活動は時間もかかり、救助者への負担も大。必ず万全の体調で ※持病がある方や年齢等で健康不安のある方は入山をやめましょう</p>	<p><b>2</b> なるべく住居を共にしている人と少人数で登山</p>  <p>※大人数の場合、少人数のグループに分かれて行動しましょう</p>	<p><b>3</b> 混雑する日や時間帯を避ける</p>  <p>※「混雑予想カレンダー」を活用しましょう ※山頂からのご来光は密になりがちです 山小屋付近からもご来光を楽しめます</p>
<p><b>4</b> 山小屋は必ず事前に予約</p>  <p>※山頂でご来光を見たい方は必ず予約をしてください ※富士山ではテント泊は禁止です</p>	<p><b>5</b> 宿泊をともなわないご来光目的の夜間登山は行わない</p>  <p>※安全な登山と山頂での密回避のためです</p>	<p><b>6</b> 最新情報をよく確認し、安全に配慮した余裕のある登山計画を立てる</p>  <p>※富士登山オフィシャルサイトを必ず確認 ※感染対策を行いながらの登山は平時よりも時間がかります</p>
<p><b>7</b> 感染対策グッズを準備</p>  <p>※登山道ではマスクや手ぬぐいなど ※1回以上 ※密閉式保存袋（エチアクト袋など） ※7日間・複数人利用 ※密閉・2位置を ※お持ち帰り</p>	<p><b>8</b> 同行者以外の人はソーシャルディスタンスを確保</p>  <p>※距離を確保する際、登山道からは絶対に外れないこと（落石のおそれあり）</p>	<p><b>9</b> 必要に応じて、マスクや手ぬぐいなどで鼻と口を覆う</p>  <p>登山道でのすれ違い 屋内の公共施設 距離が確保できないとき</p>
<p><b>10</b> 登山道の渋滞時には交互登下山に協力を</p>  <p>※安全誘導員がいる場合は、その指示に従いましょう</p>	<p><b>11</b> 呼吸を荒らげないよう、無理のない自分のペースを維持</p>  <p>※激しい呼吸は喉夜の飛沫が増えます ※無理な速い越しはやめましょう</p>	<p><b>12</b> 同行者以外との物品の共有、杭やロープへの接触は避ける</p>  <p>※杭やロープは登山道を示すものであるため、絶対に触れないでください</p>
<p><b>13</b> トイレや売店を利用した後は、必ず手指消毒</p> 	<p><b>14</b> ゴミや吐物は密閉式の袋に入れて持ち帰る</p>  <p>※感染拡大の観点から密閉が必要です</p>	<p><b>15</b> 体調不良時等は速やかに登山を中止して下山</p>  <p>※該当者との濃厚接触者も、症状の有無にかかわらず下山してください ※天候悪化が予測される場合、登山を中止</p>

詳しい情報はこちら

富士登山 コロナ対策

検索





## ii) マイカー規制の継続

- ・今回についても、渋滞の解消による富士山来訪者の安全と快適性の確保及び富士山の自然環境の保全を目的として、マイカー規制を実施した。

マイカー規制の実施状況

区分	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
富士宮口 (富士山スカイライン)	34日間	52日間	63日間	63日間	65日間	63日間	63日間	63日間	-	63日間
須走口 (ふじあざみライン)		37日間	40日間	47日間	63日間	63日間	63日間	63日間	-	63日間
吉田口 (富士スバルライン)	15日間	31日間	53日間	53日間	53日間	63日間	53日間	63日間	62日間	43日間

※ 富士山世界文化遺産協議会発表資料を基に作成

## iii) 富士山保全協力金の実施

- ・登山道開通期間を通じ、「五合目から先に立ち入る来訪者」を対象に実施
- ・非接触の推進及び登山者の利便性を考慮し、キャッシュレスによる受付を本格的に導入（R3 静岡県、R1 山梨県）
- ・検温と体調確認も併せて実施 ほか

## 2. 令和3年度アンケート調査の結果

- ・ 次頁以降に、令和3年度アンケート調査の結果を掲載する。
- ・ なお、参考として各調査日および調査前日における各登山道の日別登山者数を以下に示す。

表 調査日および調査前日における日別登山者数（人）

第1期 (7/22, 23)
第2期 (8/4, 5)
第3期 (8/13, 14, 15)

※ 8/14, 15は荒天により調査中止

日付	登山者数					
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	
2021/7/21 (水)	471	76	81	-	628	
2021/7/22 (木・祝)	1,786	302	267	-	2,355	調査日
2021/7/23 (金・祝)	2,180	385	383	-	2,948	調査日
2021/8/3 (火)	653	71	38	-	762	
2021/8/4 (水)	820	88	158	304	1,370	調査日
2021/8/5 (木)	814	161	114	265	1,354	調査日
2021/8/12 (木)	1,310	119	154	540	2,123	
2021/8/13 (金)	354	26	25	72	477	調査日
2021/8/14 (土)	17	14	12	0	43	調査中止
2021/8/15 (日)	37	6	19	10	72	調査中止

※ - はデータ欠損。

(1) 世界文化遺産としての富士山について

① 神聖性

- 登山を通じて富士山に神聖性を「感じた／少し感じた」と回答した登山者は88.3%と、約9割弱の登山者が神聖性を何らかの形で感じている結果となった。なお登山道別には、回答率が高い順に須走口(90.8%)、富士宮口(89.3%)、吉田口(87.4%)、御殿場口(87.1%)となった。

表 神聖性を感じた登山者

神聖性	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
感じた	279	41	76	208	604	60.4%	47.1%	54.3%	56.8%	57.3%
少し感じた	125	38	46	119	328	27.1%	43.7%	32.9%	32.5%	31.1%
感じなかった	58	8	18	39	123	12.6%	9.2%	12.9%	10.7%	11.7%
計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

神聖性	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
感じた	390	197	28	6	621	56.1%	59.2%	65.1%	50.0%	57.3%
少し感じた	219	104	9	4	336	31.5%	31.2%	20.9%	33.3%	31.0%
感じなかった	86	32	6	2	126	12.4%	9.6%	14.0%	16.7%	11.6%
計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

② 文化的伝統

- 富士登山における文化的伝統の認知について「以前から知っていた」と回答した登山者は31.8%、「今回の登山・訪問で知った」と回答した登山者は10.0%で、認知していない登山者が過半数を占める結果となった。登山道別には、吉田口で「知らなかった」の割合がやや高く、6割強(61.9%)の登山者が富士登山における文化的伝統を認知していない結果となった。

表 富士登山における文化的伝統の認知

文化的伝統	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
以前から知っていた	122	31	55	128	336	26.4%	35.6%	39.3%	35.0%	31.8%
今回の登山・訪問で知った	54	13	4	35	106	11.7%	14.9%	2.9%	9.6%	10.0%
知らなかった	286	43	81	203	613	61.9%	49.4%	57.9%	55.5%	58.1%
計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

文化的伝統	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
以前から知っていた	233	98	13	4	348	33.5%	29.4%	30.2%	33.3%	32.1%
今回の登山・訪問で知った	67	35	2	5	109	9.6%	10.5%	4.7%	41.7%	10.1%
知らなかった	395	200	28	3	626	56.8%	60.1%	65.1%	25.0%	57.8%
計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## (2) 登山の状況について

### ① 登山時における混雑感

- ・ 登山時における各箇所の混雑感について、「とても混んでいた」と感じた人の割合は、登山道に対して3.8%、山頂について11.4%、トイレについて0.8%、山小屋について4.5%となった。山頂に対して混雑を感じた人が最も多く、次いで山小屋、登山道、トイレの順となっている。
- ・ 今夏は、全体的に登山者数も少なく、「とても混んでいた」と「やや混んでいた」を合わせた割合でも、登山道25.5%、山頂39.4%、トイレ8.4%、山小屋24.3%に留まった。
- ・ 登山道別に見ると、登山道と山頂では「とても混んでいた」と感じた人の割合が吉田口で最も高く、山頂については次いで須走口での割合が高くなっている。須走口は途中で吉田口と合流し、山頂は同じ場所となるため、吉田口と同様に混雑感が高まったことが考えられる。

表 登山時における混雑感

混雑感	日本語					日本語					
	登山道					登山道					
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	
登山道	とても混んでいた	33	1	0	8	42	7.1%	0.7%	0.0%	2.2%	3.8%
	やや混んでいた	107	21	21	92	241	23.2%	14.9%	15.0%	25.1%	21.7%
	どちらでもない	49	15	15	51	130	10.6%	10.6%	10.7%	13.9%	11.7%
	やや空いていた	102	30	30	92	254	22.1%	21.3%	21.4%	25.1%	22.9%
	とても空いていた	171	74	74	121	440	37.0%	52.5%	52.9%	33.1%	39.7%
	覚えていない・見ていない	0	0	0	2	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.2%
	計	462	141	140	366	1109	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山頂	とても混んでいた	69	11	10	30	120	14.9%	12.6%	7.1%	8.2%	11.4%
	やや混んでいた	128	30	40	97	295	27.7%	34.5%	28.6%	26.5%	28.0%
	どちらでもない	48	12	20	37	117	10.4%	13.8%	14.3%	10.1%	11.1%
	やや空いていた	101	14	30	88	233	21.9%	16.1%	21.4%	24.0%	22.1%
	とても空いていた	76	15	17	73	181	16.5%	17.2%	12.1%	19.9%	17.2%
	覚えていない・見ていない	40	5	23	41	109	8.7%	5.7%	16.4%	11.2%	10.3%
	計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
トイレ	とても混んでいた	2	1	1	4	8	0.4%	1.1%	0.7%	1.1%	0.8%
	やや混んでいた	41	3	6	30	80	8.9%	3.4%	4.3%	8.2%	7.6%
	どちらでもない	94	14	23	64	195	20.3%	16.1%	16.4%	17.5%	18.5%
	やや空いていた	86	17	30	82	215	18.6%	19.5%	21.4%	22.4%	20.4%
	とても空いていた	211	42	54	158	465	45.7%	48.3%	38.6%	43.2%	44.1%
	覚えていない・見ていない	28	10	26	28	92	6.1%	11.5%	18.6%	7.7%	8.7%
	計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山小屋	とても混んでいた	24	2	6	16	48	5.2%	2.3%	4.3%	4.4%	4.5%
	やや混んでいた	86	11	22	90	209	18.6%	12.6%	15.7%	24.6%	19.8%
	どちらでもない	79	15	22	62	178	17.1%	17.2%	15.7%	16.9%	16.9%
	やや空いていた	125	25	27	84	261	27.1%	28.7%	19.3%	23.0%	24.7%
	とても空いていた	109	20	19	61	209	23.6%	23.0%	13.6%	16.7%	19.8%
	覚えていない・見ていない	39	14	44	53	150	8.4%	16.1%	31.4%	14.5%	14.2%
	計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

混雑感	日本語					日本語					
	調査回					調査回					
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計	
登山道	とても混んでいた	40	2	0	0	42	5.8%	0.6%	0.0%	0.0%	3.9%
	やや混んでいた	212	22	5	5	244	30.5%	6.6%	11.6%	41.7%	22.5%
	どちらでもない	91	27	4	0	122	13.1%	8.1%	9.3%	0.0%	11.3%
	やや空いていた	144	88	11	2	245	20.7%	26.4%	25.6%	16.7%	22.6%
	とても空いていた	206	194	22	5	427	29.6%	58.3%	51.2%	41.7%	39.4%
	覚えていない・見ていない	2	0	1	0	3	0.3%	0.0%	2.3%	0.0%	0.3%
	計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山頂	とても混んでいた	111	8	0	2	121	16.0%	2.4%	0.0%	16.7%	11.2%
	やや混んでいた	236	63	3	2	304	34.0%	18.9%	7.0%	16.7%	28.1%
	どちらでもない	80	39	0	2	121	11.5%	11.7%	0.0%	16.7%	11.2%
	やや空いていた	130	107	1	2	240	18.7%	32.1%	2.3%	16.7%	22.2%
	とても空いていた	83	94	4	4	185	11.9%	28.2%	9.3%	33.3%	17.1%
	覚えていない・見ていない	55	22	35	0	112	7.9%	6.6%	81.4%	0.0%	10.3%
	計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
トイレ	とても混んでいた	9	0	0	0	9	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%
	やや混んでいた	72	9	1	0	82	10.4%	2.7%	2.3%	0.0%	7.6%
	どちらでもない	151	41	3	3	198	21.7%	12.3%	7.0%	25.0%	18.3%
	やや空いていた	157	54	9	3	223	22.6%	16.2%	20.9%	25.0%	20.6%
	とても空いていた	232	211	24	6	473	33.4%	63.4%	55.8%	50.0%	43.7%
	覚えていない・見ていない	74	18	6	0	98	10.6%	5.4%	14.0%	0.0%	9.0%
	計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山小屋	とても混んでいた	40	4	3	1	48	5.8%	1.2%	7.0%	8.3%	4.4%
	やや混んでいた	143	55	8	4	210	20.6%	16.5%	18.6%	33.3%	19.4%
	どちらでもない	141	37	5	1	184	20.3%	11.1%	11.6%	8.3%	17.0%
	やや空いていた	146	110	9	1	266	21.0%	33.0%	20.9%	8.3%	24.6%
	とても空いていた	103	101	9	2	215	14.8%	30.3%	20.9%	16.7%	19.9%
	覚えていない・見ていない	122	26	9	3	160	17.6%	7.8%	20.9%	25.0%	14.8%
	計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## ② 登山時の混雑における許容度

- 登山時における各箇所の混雑に対する許容度は、「許容できない」と感じた人の割合は、登山道に対して 1.0%、山頂について 2.4%、トイレについて 1.2%、山小屋について 0.9%となった。山頂に対して許容できないと感じた人が最も多く、次いでトイレ、登山道、山小屋の順となっているが、いずれも 3%未滿と値は小さくなっている。
- 「許容できない」と「あまり許容できない」を合わせた割合で見ても、登山道 5.2%、山頂 9.3%、トイレ 3.4%、山小屋 4.9%と、いずれも 1 割以内に留まっている。
- 今夏は、混雑感における「とても混んでいた」の割合も例年と比較して低位にとどまったが、いずれの箇所の「許容できない」と感じた人の割合もさらに低い値に留まっている。
- 登山道別に見ても、特にいずれかの項目で「許容できない」の割合が高くなっている箇所は見られない。

表 登山時の混雑における許容度

許容度		日本語					日本語				
		登山道					登山道				
		吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
登山道	許容できない	6	1	1	3	11	1.3%	1.1%	0.7%	0.8%	1.0%
	あまり許容できない	33	2	0	9	44	7.1%	2.3%	0.0%	2.5%	4.2%
	どちらでもない	27	2	7	15	51	5.8%	2.3%	5.0%	4.1%	4.8%
	やや許容できる	65	9	12	54	140	14.1%	10.3%	8.6%	14.8%	13.3%
	許容できる	331	72	119	284	806	71.6%	82.8%	85.0%	77.6%	76.4%
	わからない・見ていない	0	1	1	1	3	0.0%	1.1%	0.7%	0.3%	0.3%
	計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山頂	許容できない	13	1	3	8	25	2.8%	1.1%	2.1%	2.2%	2.4%
	あまり許容できない	40	6	9	18	73	8.7%	6.9%	6.4%	4.9%	6.9%
	どちらでもない	33	2	8	18	61	7.1%	2.3%	5.7%	4.9%	5.8%
	やや許容できる	68	15	20	59	162	14.7%	17.2%	14.3%	16.1%	15.4%
	許容できる	268	58	78	225	629	58.0%	66.7%	55.7%	61.5%	59.6%
	わからない・見ていない	40	5	22	38	105	8.7%	5.7%	15.7%	10.4%	10.0%
	計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
トイレ	許容できない	4	0	3	6	13	0.9%	0.0%	2.1%	1.6%	1.2%
	あまり許容できない	8	0	4	11	23	1.7%	0.0%	2.9%	3.0%	2.2%
	どちらでもない	36	10	10	30	86	7.8%	11.5%	7.1%	8.2%	8.2%
	やや許容できる	58	6	7	32	103	12.6%	6.9%	5.0%	8.7%	9.8%
	許容できる	331	62	89	261	743	71.6%	71.3%	63.6%	71.3%	70.4%
	わからない・見ていない	25	9	27	26	87	5.4%	10.3%	19.3%	7.1%	8.2%
	計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山小屋	許容できない	3	2	1	4	10	0.6%	2.3%	0.7%	1.1%	0.9%
	あまり許容できない	18	2	5	17	42	3.9%	2.3%	3.6%	4.6%	4.0%
	どちらでもない	43	7	7	26	83	9.3%	8.0%	5.0%	7.1%	7.9%
	やや許容できる	67	7	18	53	145	14.5%	8.0%	12.9%	14.5%	13.7%
	許容できる	289	52	60	216	617	62.6%	59.8%	42.9%	59.0%	58.5%
	わからない・見ていない	42	17	49	50	158	9.1%	19.5%	35.0%	13.7%	15.0%
	計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

許容度		日本語					日本語				
		調査回					調査回				
		第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
登山道	許容できない	10	1	0	0	11	1.4%	0.3%	0.0%	0.0%	1.0%
	あまり許容できない	38	4	1	1	44	5.5%	1.2%	2.3%	8.3%	4.1%
	どちらでもない	45	7	1	0	53	6.5%	2.1%	2.3%	0.0%	4.9%
	やや許容できる	111	24	7	2	144	16.0%	7.2%	16.3%	16.7%	13.3%
	許容できる	490	297	32	9	828	70.5%	89.2%	74.4%	75.0%	76.5%
	わからない・見ていない	1	0	2	0	3	0.1%	0.0%	4.7%	0.0%	0.3%
	計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山頂	許容できない	23	2	0	0	25	3.3%	0.6%	0.0%	0.0%	2.3%
	あまり許容できない	67	6	0	0	73	9.6%	1.8%	0.0%	0.0%	6.7%
	どちらでもない	52	12	1	0	65	7.5%	3.6%	2.3%	0.0%	6.0%
	やや許容できる	127	33	2	4	166	18.3%	9.9%	4.7%	33.3%	15.3%
	許容できる	372	259	6	8	645	53.5%	77.8%	14.0%	66.7%	59.6%
	わからない・見ていない	54	21	34	0	109	7.8%	6.3%	79.1%	0.0%	10.1%
	計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
トイレ	許容できない	10	3	0	0	13	1.4%	0.9%	0.0%	0.0%	1.2%
	あまり許容できない	20	3	1	0	24	2.9%	0.9%	2.3%	0.0%	2.2%
	どちらでもない	67	15	4	2	88	9.6%	4.5%	9.3%	16.7%	8.1%
	やや許容できる	79	22	1	3	105	11.4%	6.6%	2.3%	25.0%	9.7%
	許容できる	451	271	31	6	759	64.9%	81.4%	72.1%	50.0%	70.1%
	わからない・見ていない	68	19	6	1	94	9.8%	5.7%	14.0%	8.3%	8.7%
	計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山小屋	許容できない	8	2	0	0	10	1.2%	0.6%	0.0%	0.0%	0.9%
	あまり許容できない	30	9	2	1	42	4.3%	2.7%	4.7%	8.3%	3.9%
	どちらでもない	66	13	4	2	85	9.5%	3.9%	9.3%	16.7%	7.8%
	やや許容できる	102	35	6	3	146	14.7%	10.5%	14.0%	25.0%	13.5%
	許容できる	357	248	22	4	631	51.4%	74.5%	51.2%	33.3%	58.3%
	わからない・見ていない	132	26	9	2	169	19.0%	7.8%	20.9%	16.7%	15.6%
	計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### ③ 登山時における危険事象（複数回答）

- ・ 登山時に感じた危険事象については、「危険だと感じたことはなかった」と回答した登山者が 6 割強で 62.6%となった。感じた危険の内容としては「その他」が最も多く 14.6%、次いで「登山道の浸食・破損」11.8%となっており、「無理な追い越し」「登山者と下山者のすれ違い」といった登山者の多さに起因する危険事象はいずれも 1 割以内にとどまった。
- ・ 登山道別に見ても特に突出して回答割合が高くなった項目はないが、回答割合が 10%を超えたのは、吉田口における「登山道の浸食・破損」11.3%、須走口における「登山道の浸食・破損」10.3%、「無理な追い越し」12.6%、富士宮口における「登山道の浸食・破損」14.8%、「登山者と下山者のすれ違い」10.7%となっている（「その他」は除く）。

表 登山時における危険事象

危険事象	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
危険だと感じたことはなかった	293	57	95	215	660	63.4%	65.5%	67.9%	58.7%	62.6%
登山道の浸食・破損	52	9	9	54	124	11.3%	10.3%	6.4%	14.8%	11.8%
無理な追い越し	38	11	6	28	83	8.2%	12.6%	4.3%	7.7%	7.9%
登山者と下山者のすれ違い	24	2	13	39	78	5.2%	2.3%	9.3%	10.7%	7.4%
その他	66	11	23	54	154	14.3%	12.6%	16.4%	14.8%	14.6%
計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

危険事象	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
危険だと感じたことはなかった	415	240	9	7	671	59.7%	72.1%	20.9%	58.3%	62.0%
登山道の浸食・破損	74	43	10	0	127	10.6%	12.9%	23.3%	0.0%	11.7%
無理な追い越し	75	8	0	1	84	10.8%	2.4%	0.0%	8.3%	7.8%
登山者と下山者のすれ違い	68	14	2	1	85	9.8%	4.2%	4.7%	8.3%	7.8%
その他	99	35	25	3	162	14.2%	10.5%	58.1%	25.0%	15.0%
計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



#### ④ 登山時に見かけたゴミ

- ・ 登山時に見かけたゴミについて、「よく見かけた」と回答した登山者は 17.6%、「あまり見かけなかった」と回答した登山者は 50.7%と、約 7 割の登山者が何らかの形で登山時にゴミを見かけていた結果となった。
- ・ 登山道別には、「よく見かけた」割合が最も高かったのは吉田口で 22.3%、次いで須走口 21.8% となっており、富士宮口（13.4%）と御殿場口（10.7%）は値が低くなった。「よく見かけた」と「あまり見かけなかった」を合わせた割合だと、吉田口 73.4%、須走口 72.4%、御殿場口 61.4%、富士宮口 63.7%と、ゴミを登山時に見かけなかった割合は御殿場口が最も高い結果となった。

表 登山時に見かけたゴミ

登山道沿いのゴミ	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
よく見かけた	103	19	15	49	186	22.3%	21.8%	10.7%	13.4%	17.6%
あまり見かけなかった	236	44	71	184	535	51.1%	50.6%	50.7%	50.3%	50.7%
見かけなかった	123	24	54	133	334	26.6%	27.6%	38.6%	36.3%	31.7%
計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

登山道沿いのゴミ	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
よく見かけた	123	54	12	4	193	17.7%	16.2%	27.9%	33.3%	17.8%
あまり見かけなかった	335	186	20	3	544	48.2%	55.9%	46.5%	25.0%	50.2%
見かけなかった	237	93	11	5	346	34.1%	27.9%	25.6%	41.7%	31.9%
計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### (3) 富士登山を終えた感想

#### ① 登山の満足度

- ・ 富士登山を終えての満足度について、登山時の各場面別に尋ねたところ、「とても満足」と回答した登山者の割合は、富士登山全体に対して 68.2%、御来光の景色に対して 70.3%、山小屋のサービス・雰囲気に対して 34.1%、トイレの数や設備の状態に対して 29.1%となった。満足度が高い「総合満足度」と「御来光の景色」、満足度のやや低い「山小屋のサービス・雰囲気」と「トイレの数や設備の状態」に分かれている。
- ・ 一方、「とても不満」と「やや不満」を合わせた割合で見ると、富士登山全体に対して何らかの不満があったのは 2.7%、御来光の景色に対して 1.0%、山小屋のサービス・雰囲気に対して 7.8%、トイレの数や設備の状態に対して 10.1%となっている。
- ・ 登山道別に見てみると、富士登山全体で「とても満足」が多いのは須走口で 71.3%、御来光の景色は吉田口で 77.1%、山小屋のサービス・雰囲気は吉田口で 42.0%、トイレの数や設備の状態は吉田口で 34.8%となった。一方、「とても不満」と「やや不満」の合算値で見ると、富士登山全体は富士宮口で 3.5%、御来光の景色は富士宮口で 1.9%、山小屋のサービス・雰囲気は富士宮口で 12.3%、トイレの数や設備の状態は富士宮口で 15.0%となった。

表 登山の満足度

満足度	日本語					日本語					
	登山道					登山道					
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	
富士登山全体	とても満足	313	62	88	256	719	67.7%	71.3%	62.9%	69.9%	68.2%
	やや満足	117	20	40	74	251	25.3%	23.0%	28.6%	20.2%	23.8%
	ふつう	19	3	9	22	53	4.1%	3.4%	6.4%	6.0%	5.0%
	やや不満	7	2	2	10	21	1.5%	2.3%	1.4%	2.7%	2.0%
	とても不満	3	0	1	3	7	0.6%	0.0%	0.7%	0.8%	0.7%
	分からない・当てはまらない	3	0	0	1	4	0.6%	0.0%	0.0%	0.3%	0.4%
計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
御来光の景色	とても満足	356	62	77	247	742	77.1%	71.3%	55.0%	67.5%	70.3%
	やや満足	51	6	24	54	135	11.0%	6.9%	17.1%	14.8%	12.8%
	ふつう	11	3	4	14	32	2.4%	3.4%	2.9%	3.8%	3.0%
	やや不満	1	1	0	3	5	0.2%	1.1%	0.0%	0.8%	0.5%
	とても不満	1	0	0	4	5	0.2%	0.0%	0.0%	1.1%	0.5%
	分からない・当てはまらない	42	15	35	44	136	9.1%	17.2%	25.0%	12.0%	12.9%
計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
山小屋のサービス・雰囲気	とても満足	194	22	24	120	360	42.0%	25.3%	17.1%	32.8%	34.1%
	やや満足	110	20	25	74	229	23.8%	23.0%	17.9%	20.2%	21.7%
	ふつう	74	20	28	62	184	16.0%	23.0%	20.0%	16.9%	17.4%
	やや不満	22	5	3	31	61	4.8%	5.7%	2.1%	8.5%	5.8%
	とても不満	6	1	0	14	21	1.3%	1.1%	0.0%	3.8%	2.0%
	分からない・当てはまらない	56	19	60	65	200	12.1%	21.8%	42.9%	17.8%	19.0%
計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
トイレの数や設備の状態	とても満足	161	20	23	103	307	34.8%	23.0%	16.4%	28.1%	29.1%
	やや満足	145	26	25	92	288	31.4%	29.9%	17.9%	25.1%	27.3%
	ふつう	120	25	49	96	290	26.0%	28.7%	35.0%	26.2%	27.5%
	やや不満	17	10	15	37	79	3.7%	11.5%	10.7%	10.1%	7.5%
	とても不満	6	1	2	18	27	1.3%	1.1%	1.4%	4.9%	2.6%
	分からない・当てはまらない	13	5	26	20	64	2.8%	5.7%	18.6%	5.5%	6.1%
計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

満足度	日本語					日本語					
	調査回					調査回					
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計	
富士登山全体	とても満足	465	251	11	10	737	66.9%	75.4%	25.6%	83.3%	68.1%
	やや満足	175	65	15	2	257	25.2%	19.5%	34.9%	16.7%	23.7%
	ふつう	42	11	3	0	56	6.0%	3.3%	7.0%	0.0%	5.2%
	やや不満	9	1	11	0	21	1.3%	0.3%	25.6%	0.0%	1.9%
	とても不満	4	3	1	0	8	0.6%	0.9%	2.3%	0.0%	0.7%
	分からない・当てはまらない	0	2	2	0	4	0.0%	0.6%	4.7%	0.0%	0.4%
計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
御来光の景色	とても満足	462	290	1	8	761	66.5%	87.1%	2.3%	66.7%	70.3%
	やや満足	110	22	3	1	136	15.8%	6.6%	7.0%	8.3%	12.6%
	ふつう	30	3	0	1	34	4.3%	0.9%	0.0%	8.3%	3.1%
	やや不満	3	0	2	0	5	0.4%	0.0%	4.7%	0.0%	0.5%
	とても不満	1	1	3	0	5	0.1%	0.3%	7.0%	0.0%	0.5%
	分からない・当てはまらない	89	17	34	2	142	12.8%	5.1%	79.1%	16.7%	13.1%
計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
山小屋のサービス・雰囲気	とても満足	214	147	7	3	371	30.8%	44.1%	16.3%	25.0%	34.3%
	やや満足	148	68	16	3	235	21.3%	20.4%	37.2%	25.0%	21.7%
	ふつう	126	53	5	3	187	18.1%	15.9%	11.6%	25.0%	17.3%
	やや不満	35	22	4	1	62	5.0%	6.6%	9.3%	8.3%	5.7%
	とても不満	13	8	0	0	21	1.9%	2.4%	0.0%	0.0%	1.9%
	分からない・当てはまらない	159	35	11	2	207	22.9%	10.5%	25.6%	16.7%	19.1%
計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
トイレの数や設備の状態	とても満足	185	121	5	4	315	26.6%	36.3%	11.6%	33.3%	29.1%
	やや満足	184	97	12	2	295	26.5%	29.1%	27.9%	16.7%	27.2%
	ふつう	197	76	18	5	296	28.3%	22.8%	41.9%	41.7%	27.3%
	やや不満	54	25	1	0	80	7.8%	7.5%	2.3%	0.0%	7.4%
	とても不満	23	4	0	1	28	3.3%	1.2%	0.0%	8.3%	2.6%
	分からない・当てはまらない	52	10	7	0	69	7.5%	3.0%	16.3%	0.0%	6.4%
計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

(4) 今回の登山概要について

① 登山開始日

- ・ 登山開始日は、「下山日の前日」とした回答が最も多く 77.8%となった。ただしこの値は、富士登山者全体における登山開始日の推計値ではなく、8:00～14500 に実施したアンケート調査の協力者における登山開始日のデータであることに留意する必要がある。

表 登山開始日

登山開始日	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
下山日の前々日	6	2	1	10	19	1.3%	2.3%	0.7%	2.7%	1.8%
下山日の前日	394	65	68	294	821	85.3%	74.7%	48.6%	80.3%	77.8%
下山日の当日	61	20	71	60	212	13.2%	23.0%	50.7%	16.4%	20.1%
その他	1	0	0	2	3	0.2%	0.0%	0.0%	0.5%	0.3%
計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

登山開始日	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
下山日の前々日	10	9	1	0	20	1.4%	2.7%	2.3%	0.0%	1.8%
下山日の前日	515	287	29	10	841	74.1%	86.2%	67.4%	83.3%	77.7%
下山日の当日	168	37	12	2	219	24.2%	11.1%	27.9%	16.7%	20.2%
その他	2	0	1	0	3	0.3%	0.0%	2.3%	0.0%	0.3%
計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

② 登山開始時間

- ・ 登山開始時間は、「7:00～11:30」と「12:00～17:30」が同程度で3割強で、「夜間(18:00～翌3:30)」と回答した人も2割強(22.2%)いた。

表 登山開始時間

登山開始時間	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
早朝(04:00-06:30)	51	8	31	23	113	11.0%	9.4%	22.1%	6.3%	10.7%
午前(07:00-11:30)	135	41	47	138	361	29.2%	48.2%	33.6%	37.7%	34.3%
午後(12:00-17:30)	197	16	8	121	342	42.6%	18.8%	5.7%	33.1%	32.5%
夜間(18:00-03:30)	77	19	54	84	234	16.7%	22.4%	38.6%	23.0%	22.2%
不明	2	1	0	0	3	0.4%	1.2%	0.0%	0.0%	0.3%
計	462	85	140	366	1053	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

登山開始時間	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
早朝(04:00-06:30)	90	20	8	0	118	12.9%	6.0%	18.6%	0.0%	10.9%
午前(07:00-11:30)	206	140	21	6	373	29.6%	42.0%	48.8%	50.0%	34.4%
午後(12:00-17:30)	215	121	10	2	348	30.9%	36.3%	23.3%	16.7%	32.1%
夜間(18:00-03:30)	182	51	4	4	241	26.2%	15.3%	9.3%	33.3%	22.3%
不明	2	1	0	0	3	0.3%	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%
計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### ③ 山小屋への宿泊

- 山小屋への宿泊割合は、「宿泊した（あり）」が65.9%、「宿泊していない（なし）」が34.1%となった。ただし、前頁の登山開始日と同様、富士登山者全体における宿泊割合の推計値ではなく、アンケート調査の協力者における山小屋の宿泊割合のデータであることに留意する必要がある。
- 登山道別には、御殿場口の宿泊割合が比較的lowく「宿泊していない（なし）」が76.4%となった。

表 山小屋への宿泊

山小屋への宿泊	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
あり	357	49	33	256	695	77.3%	56.3%	23.6%	69.9%	65.9%
なし	105	38	107	110	360	22.7%	43.7%	76.4%	30.1%	34.1%
計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

山小屋への宿泊	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
あり	407	264	30	8	709	58.6%	79.3%	69.8%	66.7%	65.5%
なし	288	69	13	4	374	41.4%	20.7%	30.2%	33.3%	34.5%
計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### ④ 山頂への到達

- 山頂への到達割合は、「到達した（あり）」が87.1%、「到達していない（なし）」が12.9%となり、9割弱の登山者が山頂まで到達している結果となった。
- 登山道別には、須走口が最も「到達した（あり）」の割合が高く93.1%となっている。

表 山頂への到達

山頂への到達	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
あり	409	81	111	318	919	88.5%	93.1%	79.3%	86.9%	87.1%
なし	53	6	29	48	136	11.5%	6.9%	20.7%	13.1%	12.9%
計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

山頂への到達	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
あり	618	306	5	12	941	88.9%	91.9%	11.6%	100.0%	86.9%
なし	77	27	38	0	142	11.1%	8.1%	88.4%	0.0%	13.1%
計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑤ 山頂への到達時間（山頂へ到達した人のみ）

- 山頂への到達時間は、「早朝（4:00～6:30）」と回答した人が5割強（54.4%）で、ご来光に合わせて山頂に到達した人が多い。次いで、ご来光後の時間「午前（7:00～11:30）」と回答した人が約2割（20.7%）となった。

表 山頂への到達時間

山頂到達時間	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
早朝（04:00-06:30）	241	43	40	176	500	58.9%	53.1%	36.0%	55.3%	54.4%
午前（07:00-11:30）	70	15	48	57	190	17.1%	18.5%	43.2%	17.9%	20.7%
午後（12:00-17:30）	19	7	8	23	57	4.6%	8.6%	7.2%	7.2%	6.2%
夜間（18:00-03:30）	76	14	14	60	164	18.6%	17.3%	12.6%	18.9%	17.8%
不明	3	2	1	2	8	0.7%	2.5%	0.9%	0.6%	0.9%
計	409	81	111	318	919	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

山頂到達時間	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
早朝（04:00-06:30）	319	185	1	4	509	51.6%	60.5%	20.0%	33.3%	54.1%
午前（07:00-11:30）	138	51	3	5	197	22.3%	16.7%	60.0%	41.7%	20.9%
午後（12:00-17:30）	39	15	1	2	57	6.3%	4.9%	20.0%	16.7%	6.1%
夜間（18:00-03:30）	119	52	0	1	172	19.3%	17.0%	0.0%	8.3%	18.3%
不明	3	3	0	0	6	0.5%	1.0%	0.0%	0.0%	0.6%
計	618	306	5	12	941	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑥ 引き返した場所（山頂に到達しなかった人のみ）

- 山頂に到達しなかった人が引き返した場所として、最も多かったのは「8合目付近」で30.1%、次いで「9合目付近」22.1%、「7合目付近」20.6%となった。

表 引き返した場所

引き返した場所	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
6合目付近	5	1	15	5	26	9.4%	16.7%	51.7%	10.4%	19.1%
7合目付近	11	2	6	9	28	20.8%	33.3%	20.7%	18.8%	20.6%
8合目付近	19	3	5	14	41	35.8%	50.0%	17.2%	29.2%	30.1%
9合目付近	15	0	0	15	30	28.3%	0.0%	0.0%	31.3%	22.1%
山頂直下	2	0	0	0	2	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%
その他	1	0	3	5	9	1.9%	0.0%	10.3%	10.4%	6.6%
計	53	6	29	48	136	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

引き返した場所	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
6合目付近	19	6	3	0	28	24.7%	22.2%	7.9%	-	19.7%
7合目付近	18	5	5	0	28	23.4%	18.5%	13.2%	-	19.7%
8合目付近	15	4	23	0	42	19.5%	14.8%	60.5%	-	29.6%
9合目付近	16	10	6	0	32	20.8%	37.0%	15.8%	-	22.5%
山頂直下	2	0	0	0	2	2.6%	0.0%	0.0%	-	1.4%
その他	7	2	1	0	10	9.1%	7.4%	2.6%	-	7.0%
計	77	27	38	0	142	100.0%	100.0%	100.0%	-	100.0%

⑦ 引き返した理由（山頂に到達しなかった人のみ）

- ・ 山頂に到達せず引き返した理由としては、「天候不良」が最も多く 32.4%で、第3期調査時の荒天が大きく影響している。天候不良以外では、「自身の体力不足」が多く 22.1%、次いで、「自身の体調不良・高山病」で 14.7%となった。

表 引き返した理由

引き返した理由	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
天候不良	16	3	7	18	44	30.2%	50.0%	24.1%	37.5%	32.4%
自身の体力不足	11	2	8	9	30	20.8%	33.3%	27.6%	18.8%	22.1%
自身の体調不良・高山病	10	1	2	7	20	18.9%	16.7%	6.9%	14.6%	14.7%
同行者の体力不足	3	0	4	7	14	5.7%	0.0%	13.8%	14.6%	10.3%
同行者の体調不良・高山病	2	0	0	8	10	3.8%	0.0%	0.0%	16.7%	7.4%
その他	17	0	10	9	36	32.1%	0.0%	34.5%	18.8%	26.5%
計	53	6	29	48	136	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

引き返した理由	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
天候不良	7	0	38	0	45	9.1%	0.0%	100.0%	-	31.7%
自身の体力不足	24	7	2	0	33	31.2%	25.9%	5.3%	-	23.2%
自身の体調不良・高山病	14	7	1	0	22	18.2%	25.9%	2.6%	-	15.5%
同行者の体力不足	11	1	2	0	14	14.3%	3.7%	5.3%	-	9.9%
同行者の体調不良・高山病	6	3	1	0	10	7.8%	11.1%	2.6%	-	7.0%
その他	25	12	1	0	38	32.5%	44.4%	2.6%	-	26.8%
計	77	27	38	0	142	100.0%	100.0%	100.0%	-	100.0%

⑧ 御来光の有無（見られたかどうか）

- ・ 御来光を見られたかどうかについては、「見た（あり）」と回答した登山者が 81.6%、「見ていない（なし）」と回答した割合が 18.4%と、約 8 割の登山者がご来光を見られていた結果となった。
- ・ 登山道別には、吉田口が最も「見た（あり）」の割合が高く 87.7%、次いで富士宮口 80.3%、須走口 78.2%、御殿場口 67.1%となっていた。これには、途中で引き返した人の割合が影響している。

表 御来光の有無（見られたかどうか）

御来光有無	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
あり	405	68	94	294	861	87.7%	78.2%	67.1%	80.3%	81.6%
なし	57	19	46	72	194	12.3%	21.8%	32.9%	19.7%	18.4%
計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

御来光有無	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
あり	566	308	1	8	883	81.4%	92.5%	2.3%	66.7%	81.5%
なし	129	25	42	4	200	18.6%	7.5%	97.7%	33.3%	18.5%
計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑨ 御来光を見た場所（見た人のみ）

- ・ 御来光を見た人に、御来光を見た場所を尋ねたところ、「山頂」が最も多く 65.7%、次いで「登山道」18.8%、「山小屋前」13.1%となった。この割合は例年とほぼ同様であった。

表 御来光を見た場所（見た人のみ）

御来光を見た場所	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
山頂	261	41	39	225	566	64.4%	60.3%	41.5%	76.5%	65.7%
登山道	83	13	36	30	162	20.5%	19.1%	38.3%	10.2%	18.8%
山小屋前	51	12	18	32	113	12.6%	17.6%	19.1%	10.9%	13.1%
その他	10	2	1	7	20	2.5%	2.9%	1.1%	2.4%	2.3%
計	405	68	94	294	861	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

御来光を見た場所	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
山頂	357	216	0	4	577	63.1%	70.1%	0.0%	50.0%	65.3%
登山道	131	33	0	2	166	23.1%	10.7%	0.0%	25.0%	18.8%
山小屋前	63	51	1	2	117	11.1%	16.6%	100.0%	25.0%	13.3%
その他	15	8	0	0	23	2.7%	2.6%	0.0%	0.0%	2.6%
計	566	308	1	8	883	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



## ⑩ ガイドの利用

- ・ 登山ガイドの利用有無については、「利用した（あり）」と回答した登山者の割合が 17.7%と 2 割以下に留まり、「利用していない（なし）」とした回答が 82.3%となった。
- ・ 登山道によってガイド利用の有無の傾向は異なり、ガイド利用が多いのは吉田口で 23.2%、次いで富士宮口 19.9%で、御殿場口（0.7%）と須走口（6.9%）ではガイドの利用者が少ない結果となった。ただし、吉田口においてもガイドの利用割合は例年と比較して低い値となった。

表 ガイドの利用

ガイド利用	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
あり	107	6	1	73	187	23.2%	6.9%	0.7%	19.9%	17.7%
なし	355	81	139	293	868	76.8%	93.1%	99.3%	80.1%	82.3%
計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

ガイド利用	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
あり	118	65	6	1	190	17.0%	19.5%	14.0%	8.3%	17.5%
なし	577	268	37	11	893	83.0%	80.5%	86.0%	91.7%	82.5%
計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## ⑪ 富士登山回数

- ・ 調査時における富士登山の回数を尋ねたところ、今回が「初めて」と回答した登山者は最も多く 46.6%となった。次いで多かったのが「2～3回」で 27.0%、「4～9回」が 16.4%、「10回以上」の富士登山経験者は 10.0%だった。この割合は例年と大きく変わらない。
- ・ 登山道別には、富士登山が「初めて」の登山者は吉田口で多く 55.4%に上り、一方で御殿場口で富士登山が「初めて」と回答した登山者は 25.0%に留まった。

表 富士登山回数

富士登山回数	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
初めて	256	34	35	167	492	55.4%	39.1%	25.0%	45.6%	46.6%
2～3回	110	27	37	111	285	23.8%	31.0%	26.4%	30.3%	27.0%
4～9回	61	13	40	59	173	13.2%	14.9%	28.6%	16.1%	16.4%
10～19回	23	10	20	14	67	5.0%	11.5%	14.3%	3.8%	6.4%
20回以上	12	3	8	15	38	2.6%	3.4%	5.7%	4.1%	3.6%
計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

富士登山回数	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
初めて	310	165	23	4	502	44.6%	49.5%	53.5%	33.3%	46.4%
2～3回	183	96	11	3	293	26.3%	28.8%	25.6%	25.0%	27.1%
4～9回	121	53	3	3	180	17.4%	15.9%	7.0%	25.0%	16.6%
10～19回	54	12	2	1	69	7.8%	3.6%	4.7%	8.3%	6.4%
20回以上	27	7	4	1	39	3.9%	2.1%	9.3%	8.3%	3.6%
計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑫ 混雑予想情報の確認有無

- ・ 混雑予想カレンダーあるいは混雑動画を登山前に見ていたかを尋ねる質問をしたところ、「両方見た」と回答した登山者は13.2%、一方、いずれも見っていない人は58.8%となった。

表 混雑予想カレンダーの確認有無

見たもの	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
両方見た	61	14	13	51	139	13.2%	16.1%	9.3%	13.9%	13.2%
混雑予想カレンダーのみ	131	18	36	99	284	28.4%	20.7%	25.7%	27.0%	26.9%
混雑動画のみ	5	2	2	3	12	1.1%	2.3%	1.4%	0.8%	1.1%
見ていない	265	53	89	213	620	57.4%	60.9%	63.6%	58.2%	58.8%
計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

見たもの	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
両方見た	90	43	9	0	142	12.9%	12.9%	20.9%	0.0%	13.1%
混雑予想カレンダーのみ	178	101	9	2	290	25.6%	30.3%	20.9%	16.7%	26.8%
混雑動画のみ	9	3	0	0	12	1.3%	0.9%	0.0%	0.0%	1.1%
見ていない	418	186	25	10	639	60.1%	55.9%	58.1%	83.3%	59.0%
計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑬ 混雑予想カレンダーを見た媒体（カレンダーを見た人のみ）

- ・ 混雑予想カレンダーを登山前に見ていた人に、カレンダーをどの媒体で見たかを尋ねたところ、「オフィシャルサイト」とした回答が最も多く88.7%となった。

表 混雑予想カレンダーを見た媒体（見た人のみ）

見た媒体	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
富士登山オフィシャルサイト	173	29	46	138	386	87.8%	85.3%	90.2%	90.2%	88.7%
富士山世界文化遺産協議会ホームページ	11	1	2	18	32	5.6%	2.9%	3.9%	11.8%	7.4%
富士山とことんガイド	5	1	2	12	20	2.5%	2.9%	3.9%	7.8%	4.6%
YouTube	19	3	4	19	45	9.6%	8.8%	7.8%	12.4%	10.3%
その他のウェブサイト	14	4	3	22	43	7.1%	11.8%	5.9%	14.4%	9.9%
チラシ	8	1	0	7	16	4.1%	2.9%	0.0%	4.6%	3.7%
雑誌	7	0	1	7	15	3.6%	0.0%	2.0%	4.6%	3.4%
その他	4	0	1	8	13	2.0%	0.0%	2.0%	5.2%	3.0%
計	197	34	51	153	435	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

見た媒体	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
富士登山オフィシャルサイト	246	130	16	1	393	88.8%	88.4%	88.9%	50.0%	88.5%
富士山世界文化遺産協議会ホームページ	20	10	3	0	33	7.2%	6.8%	16.7%	0.0%	7.4%
富士山とことんガイド	15	5	1	0	21	5.4%	3.4%	5.6%	0.0%	4.7%
YouTube	33	13	0	0	46	11.9%	8.8%	0.0%	0.0%	10.4%
その他のウェブサイト	26	15	3	0	44	9.4%	10.2%	16.7%	0.0%	9.9%
チラシ	10	5	1	0	16	3.6%	3.4%	5.6%	0.0%	3.6%
雑誌	12	3	0	0	15	4.3%	2.0%	0.0%	0.0%	3.4%
その他	6	6	0	1	13	2.2%	4.1%	0.0%	50.0%	2.9%
計	277	147	18	2	444	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑭ 混雑予想情報を見た上での登山予定の変更有無（見た人のみ）

- ・混雑予想情報を登山前に見ていた人に、カレンダーを見た結果、自身の登山予定を変更したかどうかを尋ねたところ、「変更した（あり）」と回答した人は19.5%であった。これは、混雑予想情報を見ていなかった人も合わせた登山者全体からの割合で見ると8.1%となる。
- ・登山道別には、須走口での「変更した（あり）」とした回答割合がやや高く23.5%、次いで富士宮口19.6%、吉田口19.3%、御殿場口17.6%となっている。

表 混雑予想情報を見た上での登山予定の変更有無（見た人のみ）

予定の変更	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
変更した	38	8	9	30	85	19.3%	23.5%	17.6%	19.6%	19.5%
変更していない	159	26	42	123	350	80.7%	76.5%	82.4%	80.4%	80.5%
計	197	34	51	153	435	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

予定の変更	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
変更した	40	39	5	1	85	14.4%	26.5%	27.8%	50.0%	19.1%
変更していない	237	108	13	1	359	85.6%	73.5%	72.2%	50.0%	80.9%
計	277	147	18	2	444	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑮ 混雑予想情報を見た上での登山予定の変更内容（変更した人のみ）

- ・混雑予想情報を見た上で登山予定を変更した人を対象に、その変更内容を尋ねたところ、「登山日」が変更内容として最も多く82.4%、次いで「登山時間」28.2%、「登山道」14.1%と、登山日を変更した人が比較的多い結果となった。

表 混雑予想情報を見た上での登山予定の変更内容（変更した人のみ）

変更したこと	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
登山日	31	8	7	24	70	81.6%	100.0%	77.8%	80.0%	82.4%
時間	11	1	4	8	24	28.9%	12.5%	44.4%	26.7%	28.2%
登山道	2	1	0	9	12	5.3%	12.5%	0.0%	30.0%	14.1%
その他	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	38	8	9	30	85	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

変更したこと	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
登山日	30	37	2	1	70	75.0%	94.9%	40.0%	100.0%	82.4%
時間	12	7	5	0	24	30.0%	17.9%	100.0%	0.0%	28.2%
登山道	7	4	1	0	12	17.5%	10.3%	20.0%	0.0%	14.1%
その他	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	40	39	5	1	85	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(5) 新しい登山マナー、新型コロナ感染予防対策について

① 新しい富士登山マナーの認知

- ・今夏、登山者に呼びかけられた新しい富士登山のマナーについて、「知っていた」人は約6割の60.5%となった。登山道別には、大きな傾向の違いはない。

表 新しい富士登山マナーの認知

Withコロナ	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
知っていた	286	52	78	223	639	61.9%	59.8%	55.7%	60.9%	60.6%
知らなかった	176	35	62	143	416	38.1%	40.2%	44.3%	39.1%	39.4%
計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

Withコロナ	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
知っていた	403	214	30	7	654	58.0%	64.3%	69.8%	58.3%	60.4%
知らなかった	292	119	13	5	429	42.0%	35.7%	30.2%	41.7%	39.6%
計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

② 新しい富士登山マナーの実践

- ・新しい富士登山マナーの実践について「できた」とした人は55.6%、「まあまあできた」とした人は40.2%で、約9割5分の登山者は新しい富士登山マナーで求められる感染症対策について一定程度配慮した登山を行っていたことが分かった。

表 新しい富士登山マナーの実践

新しい富士登山マナー	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
できた	162	25	47	121	355	56.6%	48.1%	60.3%	54.3%	55.6%
まあまあできた	112	25	28	92	257	39.2%	48.1%	35.9%	41.3%	40.2%
あまりできなかった	10	2	3	10	25	3.5%	3.8%	3.8%	4.5%	3.9%
できなかった	2	0	0	0	2	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%
計	286	52	78	223	639	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

新しい富士登山マナー	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
できた	217	127	14	5	363	53.8%	59.3%	46.7%	71.4%	55.5%
まあまあできた	164	82	16	2	264	40.7%	38.3%	53.3%	28.6%	40.4%
あまりできなかった	21	4	0	0	25	5.2%	1.9%	0.0%	0.0%	3.8%
できなかった	1	1	0	0	2	0.2%	0.5%	0.0%	0.0%	0.3%
計	403	214	30	7	654	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### ③ 富士登山の安心感

- ・ コロナ下における富士登山の安心感について、登山全体に対して「安心できた」と回答した割合は43.1%、登山口 58.8%、登山道 51.5%、山頂 38.9%、トイレ 38.7%、山小屋 30.4%の結果となった。
- ・ 「安心できた」と「やや安心できた」を合わせると、登山全体 67.9%、登山口 77.7%、登山道 70.3%、山頂 56.6%、トイレ 55.4%、山小屋 48.1%となっており、登山口・登山道に対しては7割強、山頂・トイレに対しては5割強、山小屋に対しては5割弱の登山者が一定程度の安心感を感じており、登山全体では約3分の2の登山者が一定程度の安心感を感じている結果となった。
- ・ 一方、「やや不安を感じた」と「不安を感じた」を合わせた割合は、登山全体 13.8%、登山口 4.5%、登山道 10.8%、山頂 14.9%、トイレ 9.3%、山小屋 14.2%となった。

表 コロナに対する安心感

コロナに対する安心感		日本語					日本語				
		登山道					登山道				
		吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
全体	安心できた	209	36	66	144	455	45.2%	41.4%	47.1%	39.3%	43.1%
	やや安心できた	117	22	35	88	262	25.3%	25.3%	25.0%	24.0%	24.8%
	ふつう	72	18	23	69	182	15.6%	20.7%	16.4%	18.9%	17.3%
	やや不安を感じた	48	10	12	44	114	10.4%	11.5%	8.6%	12.0%	10.8%
	不安を感じた	15	1	1	15	32	3.2%	1.1%	0.7%	4.1%	3.0%
	わからない	1	0	3	6	10	0.2%	0.0%	2.1%	1.6%	0.9%
	計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
登山口	安心できた	248	52	97	223	620	53.7%	59.8%	69.3%	60.9%	58.8%
	やや安心できた	98	18	15	68	199	21.2%	20.7%	10.7%	18.6%	18.9%
	ふつう	82	16	20	62	180	17.7%	18.4%	14.3%	16.9%	17.1%
	やや不安を感じた	30	0	2	6	38	6.5%	0.0%	1.4%	1.6%	3.6%
	不安を感じた	4	1	1	4	10	0.9%	1.1%	0.7%	1.1%	0.9%
	わからない	0	0	5	3	8	0.0%	0.0%	3.6%	0.8%	0.8%
	計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
登山道	安心できた	232	50	84	177	543	50.2%	57.5%	60.0%	48.4%	51.5%
	やや安心できた	95	13	22	68	198	20.6%	14.9%	15.7%	18.6%	18.8%
	ふつう	81	15	22	75	193	17.5%	17.2%	15.7%	20.5%	18.3%
	やや不安を感じた	38	5	9	35	87	8.2%	5.7%	6.4%	9.6%	8.2%
	不安を感じた	16	4	0	7	27	3.5%	4.6%	0.0%	1.9%	2.6%
	わからない	0	0	3	4	7	0.0%	0.0%	2.1%	1.1%	0.7%
	計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山頂	安心できた	185	35	47	143	410	40.0%	40.2%	33.6%	39.1%	38.9%
	やや安心できた	93	17	17	60	187	20.1%	19.5%	12.1%	16.4%	17.7%
	ふつう	78	11	23	70	182	16.9%	12.6%	16.4%	19.1%	17.3%
	やや不安を感じた	43	14	20	38	115	9.3%	16.1%	14.3%	10.4%	10.9%
	不安を感じた	23	5	5	9	42	5.0%	5.7%	3.6%	2.5%	4.0%
	わからない	40	5	28	46	119	8.7%	5.7%	20.0%	12.6%	11.3%
	計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
トイレ	安心できた	190	37	47	134	408	41.1%	42.5%	33.6%	36.6%	38.7%
	やや安心できた	84	5	23	64	176	18.2%	5.7%	16.4%	17.5%	16.7%
	ふつう	129	27	32	101	289	27.9%	31.0%	22.9%	27.6%	27.4%
	やや不安を感じた	30	4	8	29	71	6.5%	4.6%	5.7%	7.9%	6.7%
	不安を感じた	10	4	1	12	27	2.2%	4.6%	0.7%	3.3%	2.6%
	わからない	19	10	29	26	84	4.1%	11.5%	20.7%	7.1%	8.0%
	計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山小屋	安心できた	168	24	30	99	321	36.4%	27.6%	21.4%	27.0%	30.4%
	やや安心できた	98	10	16	63	187	21.2%	11.5%	11.4%	17.2%	17.7%
	ふつう	81	19	21	61	182	17.5%	21.8%	15.0%	16.7%	17.3%
	やや不安を感じた	32	9	9	52	102	6.9%	10.3%	6.4%	14.2%	9.7%
	不安を感じた	22	3	1	21	47	4.8%	3.4%	0.7%	5.7%	4.5%
	わからない	61	22	63	70	216	13.2%	25.3%	45.0%	19.1%	20.5%
	計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

コロナに対する安心度		日本語					日本語				
		調査回					調査回				
		第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
全体	安心できた	290	159	15	5	469	41.7%	47.7%	34.9%	41.7%	43.3%
	やや安心できた	161	88	16	3	268	23.2%	26.4%	37.2%	25.0%	24.7%
	ふつ	131	44	10	2	187	18.8%	13.2%	23.3%	16.7%	17.3%
	やや不安を感じた	79	33	2	2	116	11.4%	9.9%	4.7%	16.7%	10.7%
	不安を感じた	25	8	0	0	33	3.6%	2.4%	0.0%	0.0%	3.0%
	わからない	9	1	0	0	10	1.3%	0.3%	0.0%	0.0%	0.9%
	計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
登山口	安心できた	401	213	18	4	636	57.7%	64.0%	41.9%	33.3%	58.7%
	やや安心できた	118	68	10	5	201	17.0%	20.4%	23.3%	41.7%	18.6%
	ふつ	136	42	6	2	186	19.6%	12.6%	14.0%	16.7%	17.2%
	やや不安を感じた	24	8	6	1	39	3.5%	2.4%	14.0%	8.3%	3.6%
	不安を感じた	8	1	2	0	11	1.2%	0.3%	4.7%	0.0%	1.0%
	わからない	8	1	1	0	10	1.2%	0.3%	2.3%	0.0%	0.9%
	計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
登山道	安心できた	330	198	23	7	558	47.5%	59.5%	53.5%	58.3%	51.5%
	やや安心できた	132	59	10	2	203	19.0%	17.7%	23.3%	16.7%	18.7%
	ふつ	145	45	8	2	200	20.9%	13.5%	18.6%	16.7%	18.5%
	やや不安を感じた	61	25	1	1	88	8.8%	7.5%	2.3%	8.3%	8.1%
	不安を感じた	22	5	0	0	27	3.2%	1.5%	0.0%	0.0%	2.5%
	わからない	5	1	1	0	7	0.7%	0.3%	2.3%	0.0%	0.6%
	計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山頂	安心できた	247	163	4	5	419	35.5%	48.9%	9.3%	41.7%	38.7%
	やや安心できた	129	58	2	4	193	18.6%	17.4%	4.7%	33.3%	17.8%
	ふつ	135	51	0	2	188	19.4%	15.3%	0.0%	16.7%	17.4%
	やや不安を感じた	83	33	1	1	118	11.9%	9.9%	2.3%	8.3%	10.9%
	不安を感じた	37	5	0	0	42	5.3%	1.5%	0.0%	0.0%	3.9%
	わからない	64	23	36	0	123	9.2%	6.9%	83.7%	0.0%	11.4%
	計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
トイレ	安心できた	240	165	9	4	418	34.5%	49.5%	20.9%	33.3%	38.6%
	やや安心できた	117	53	9	2	181	16.8%	15.9%	20.9%	16.7%	16.7%
	ふつ	212	67	12	3	294	30.5%	20.1%	27.9%	25.0%	27.1%
	やや不安を感じた	45	21	5	1	72	6.5%	6.3%	11.6%	8.3%	6.6%
	不安を感じた	19	8	0	1	28	2.7%	2.4%	0.0%	8.3%	2.6%
	わからない	62	19	8	1	90	8.9%	5.7%	18.6%	8.3%	8.3%
	計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山小屋	安心できた	201	120	7	2	330	28.9%	36.0%	16.3%	16.7%	30.5%
	やや安心できた	117	66	8	3	194	16.8%	19.8%	18.6%	25.0%	17.9%
	ふつ	116	57	10	1	184	16.7%	17.1%	23.3%	8.3%	17.0%
	やや不安を感じた	55	39	5	3	102	7.9%	11.7%	11.6%	25.0%	9.4%
	不安を感じた	30	15	2	0	47	4.3%	4.5%	4.7%	0.0%	4.3%
	わからない	176	36	11	3	226	25.3%	10.8%	25.6%	25.0%	20.9%
	計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(6) 自由記述内容の整理

① 危険を感じた内容「その他」

- ・ 登山時に感じた危険を選択肢から回答する設問で「その他」を選択し、具体的内容を自由記述で記載した人の回答について、内容ごとに分類・集計を行った。
- ・ その結果、第3期調査が荒天と重なったことから「天候、時間、空気の薄さ、寒さ」といった環境面を上げる声が多く挙がったが、それ以外では他者の「マナー（知識、ルール、モラル等）」を挙げる声が多く、16.0%となった。

表 危険を感じた内容「その他」の分類結果

危険を感じた内容「その他」における自由記述	回答数	割合
落石	12	7.4%
岩場、砂利、段差	14	8.6%
転倒、滑る	15	9.3%
整備（道・ロープ・柵）	13	8.0%
混雑、渋滞	8	4.9%
マナー（追い越し、ペース、走行、ルート外れ）	14	8.6%
マナー（軽装、装備）	7	4.3%
マナー（知識、ルール、モラル等）	26	16.0%
外国人	2	1.2%
高山病、体調、体力	22	13.6%
天候、時間、空気の薄さ、寒さ	31	19.1%
新型コロナウイルス	8	4.9%
その他	31	19.1%
質問から外れた回答（満足など）	2	1.2%
なし&不明	0	0.0%
合計	162	100.0%



## ② 富士登山における不満・改善を求める事項

- ・ 富士登山における不満・改善を求める事項について自由記述で回答された結果について、内容ごとに分類・集計を行った。
- ・ 最も多く不満・改善を求める事項として挙げた内容は、他者の「マナー全般」で 17.6%、次いで「トイレにおける施設・設備」面のサービス 14.8%となった。
- ・ 例年は多く挙がる「外国人登山者のマナー」に関する内容は、今夏は外国人登山者の数が比較的少なかったため、不満事項として挙げる声も少なかった。

表 富士登山における不満・改善を求める事項の分類結果

		回答数	割合	
サービス	登山道	33	5.4%	
	施設・設備_山小屋	73	12.0%	
	施設・設備_トイレ	90	14.8%	
	施設・設備_その他	68	11.2%	
	交通	37	6.1%	
	情報提供	83	13.6%	
	対応_ガイド	5	0.8%	
	対応_山小屋	26	4.3%	
	対応_新型コロナウイルス	46	7.6%	
	対応_その他	27	4.4%	
	価格	35	5.7%	
環境	ゴミ	43	7.1%	
	タバコ	11	1.8%	
利用者	混雑	31	5.1%	
	マナー_全般	107	17.6%	
	マナー_外国人	15	2.5%	
	利用法の違い	19	3.1%	
その他	協力金・規制	32	5.3%	
	その他	50	8.2%	
	質問から外れた回答（満足など）	38	6.2%	
	なし&不明	81	13.3%	
	合計	609	100.0%	

(7) 回答者属性

① 性別

- ・ 回答者の性別は以下の通り。

表 性別

性別	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
男性	278	68	119	231	696	60.2%	78.2%	85.0%	63.1%	66.0%
女性	184	19	20	135	358	39.8%	21.8%	14.3%	36.9%	33.9%
不明	0	0	1	0	1	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.1%
計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

性別	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
男性	474	206	25	10	715	68.2%	61.9%	58.1%	83.3%	66.0%
女性	220	127	18	2	367	31.7%	38.1%	41.9%	16.7%	33.9%
不明	1	0	0	0	1	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

② 年代

- ・ 回答者の年代は、以下の通り。

表 年代

年代	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
10歳代	20	1	5	9	35	4.3%	1.1%	3.6%	2.5%	3.3%
20歳代	109	22	16	60	207	23.6%	25.3%	11.4%	16.4%	19.6%
30歳代	68	10	27	53	158	14.7%	11.5%	19.3%	14.5%	15.0%
40歳代	120	30	42	106	298	26.0%	34.5%	30.0%	29.0%	28.2%
50歳代	105	20	34	89	248	22.7%	23.0%	24.3%	24.3%	23.5%
60歳代	37	3	12	39	91	8.0%	3.4%	8.6%	10.7%	8.6%
70歳代以上	3	1	4	8	16	0.6%	1.1%	2.9%	2.2%	1.5%
不明	0	0	0	2	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.2%
計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

年代	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
10歳代	20	16	0	0	36	2.9%	4.8%	0.0%	0.0%	3.3%
20歳代	132	68	11	1	212	19.0%	20.4%	25.6%	8.3%	19.6%
30歳代	107	43	9	2	161	15.4%	12.9%	20.9%	16.7%	14.9%
40歳代	205	80	13	5	303	29.5%	24.0%	30.2%	41.7%	28.0%
50歳代	179	67	9	3	258	25.8%	20.1%	20.9%	25.0%	23.8%
60歳代	45	48	1	1	95	6.5%	14.4%	2.3%	8.3%	8.8%
70歳代以上	5	11	0	0	16	0.7%	3.3%	0.0%	0.0%	1.5%
不明	2	0	0	0	2	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### ③ 居住地

- ・ 回答者の居住地は以下の通り。

表 居住地

居住地	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
北海道	2	1	0	2	5	0.4%	1.1%	0.0%	0.5%	0.5%
青森県	2	0	0	0	2	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
岩手県	1	0	0	0	1	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
宮城県	1	1	0	3	5	0.2%	1.1%	0.0%	0.8%	0.5%
秋田県	1	0	0	0	1	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
山形県	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
福島県	4	0	0	3	7	0.9%	0.0%	0.0%	0.8%	0.7%
茨城県	8	0	2	6	16	1.7%	0.0%	1.4%	1.6%	1.5%
栃木県	8	1	0	4	13	1.7%	1.1%	0.0%	1.1%	1.2%
群馬県	7	2	0	4	13	1.5%	2.3%	0.0%	1.1%	1.2%
埼玉県	48	3	11	28	90	10.4%	3.4%	7.9%	7.7%	8.5%
千葉県	32	8	13	19	72	6.9%	9.2%	9.3%	5.2%	6.8%
東京都	130	21	21	58	230	28.1%	24.1%	15.0%	15.8%	21.8%
神奈川県	66	18	23	46	153	14.3%	20.7%	16.4%	12.6%	14.5%
新潟県	2	0	2	0	4	0.4%	0.0%	1.4%	0.0%	0.4%
富山県	0	1	1	1	3	0.0%	1.1%	0.7%	0.3%	0.3%
石川県	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
福井県	1	1	0	1	3	0.2%	1.1%	0.0%	0.3%	0.3%
山梨県	10	1	1	3	15	2.2%	1.1%	0.7%	0.8%	1.4%
長野県	5	0	0	0	5	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%
岐阜県	3	0	2	3	8	0.6%	0.0%	1.4%	0.8%	0.8%
静岡県	6	7	35	51	99	1.3%	8.0%	25.0%	13.9%	9.4%
愛知県	28	4	11	53	96	6.1%	4.6%	7.9%	14.5%	9.1%
三重県	0	0	3	3	6	0.0%	0.0%	2.1%	0.8%	0.6%
滋賀県	7	0	2	5	14	1.5%	0.0%	1.4%	1.4%	1.3%
京都府	8	1	1	9	19	1.7%	1.1%	0.7%	2.5%	1.8%
大阪府	28	6	1	33	68	6.1%	6.9%	0.7%	9.0%	6.4%
兵庫県	16	4	4	8	32	3.5%	4.6%	2.9%	2.2%	3.0%
奈良県	5	0	2	2	9	1.1%	0.0%	1.4%	0.5%	0.9%
和歌山県	0	1	0	0	1	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	0.1%
鳥取県	0	0	0	1	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.1%
島根県	1	0	0	0	1	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
岡山県	2	0	1	2	5	0.4%	0.0%	0.7%	0.5%	0.5%
広島県	8	0	0	3	11	1.7%	0.0%	0.0%	0.8%	1.0%
山口県	1	0	0	1	2	0.2%	0.0%	0.0%	0.3%	0.2%
徳島県	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
香川県	0	0	0	2	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.2%
愛媛県	2	0	0	1	3	0.4%	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%
高知県	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
福岡県	7	0	0	5	12	1.5%	0.0%	0.0%	1.4%	1.1%
佐賀県	1	0	0	0	1	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
長崎県	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
熊本県	0	2	0	0	2	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	0.2%
大分県	1	0	0	0	1	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
宮崎県	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
鹿児島県	1	0	0	0	1	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
沖縄県	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
不明	9	4	4	6	23	1.9%	4.6%	2.9%	1.6%	2.2%
計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

居住地	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
北海道	3	2	0	0	5	0.4%	0.6%	0.0%	0.0%	0.5%
青森県	0	2	0	0	2	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	0.2%
岩手県	1	0	0	0	1	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
宮城県	3	2	0	0	5	0.4%	0.6%	0.0%	0.0%	0.5%
秋田県	1	0	0	0	1	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
山形県	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
福島県	3	4	0	0	7	0.4%	1.2%	0.0%	0.0%	0.6%
茨城県	12	2	1	1	16	1.7%	0.6%	2.3%	8.3%	1.5%
栃木県	5	8	0	0	13	0.7%	2.4%	0.0%	0.0%	1.2%
群馬県	6	6	1	0	13	0.9%	1.8%	2.3%	0.0%	1.2%
埼玉県	62	29	3	0	94	8.9%	8.7%	7.0%	0.0%	8.7%
千葉県	51	24	1	0	76	7.3%	7.2%	2.3%	0.0%	7.0%
東京都	152	64	14	5	235	21.9%	19.2%	32.6%	41.7%	21.7%
神奈川県	98	54	3	3	158	14.1%	16.2%	7.0%	25.0%	14.6%
新潟県	3	1	0	0	4	0.4%	0.3%	0.0%	0.0%	0.4%
富山県	2	1	0	0	3	0.3%	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%
石川県	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
福井県	3	0	0	0	3	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%
山梨県	9	8	0	0	17	1.3%	2.4%	0.0%	0.0%	1.6%
長野県	3	1	1	0	5	0.4%	0.3%	2.3%	0.0%	0.5%
岐阜県	4	5	0	0	9	0.6%	1.5%	0.0%	0.0%	0.8%
静岡県	76	19	6	2	103	10.9%	5.7%	14.0%	16.7%	9.5%
愛知県	63	28	5	0	96	9.1%	8.4%	11.6%	0.0%	8.9%
三重県	3	3	0	0	6	0.4%	0.9%	0.0%	0.0%	0.6%
滋賀県	9	5	0	0	14	1.3%	1.5%	0.0%	0.0%	1.3%
京都府	13	5	1	0	19	1.9%	1.5%	2.3%	0.0%	1.8%
大阪府	43	25	2	0	70	6.2%	7.5%	4.7%	0.0%	6.5%
兵庫県	21	9	1	1	32	3.0%	2.7%	2.3%	8.3%	3.0%
奈良県	7	1	1	0	9	1.0%	0.3%	2.3%	0.0%	0.8%
和歌山県	1	0	0	0	1	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
鳥取県	1	0	0	0	1	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
島根県	1	0	0	0	1	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
岡山県	2	3	0	0	5	0.3%	0.9%	0.0%	0.0%	0.5%
広島県	7	3	1	0	11	1.0%	0.9%	2.3%	0.0%	1.0%
山口県	1	2	0	0	3	0.1%	0.6%	0.0%	0.0%	0.3%
徳島県	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
香川県	2	0	0	0	2	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
愛媛県	2	2	0	0	4	0.3%	0.6%	0.0%	0.0%	0.4%
高知県	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
福岡県	6	5	1	0	12	0.9%	1.5%	2.3%	0.0%	1.1%
佐賀県	0	1	0	0	1	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.1%
長崎県	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
熊本県	2	0	0	0	2	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
大分県	1	0	0	0	1	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
宮崎県	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
鹿児島県	0	1	0	0	1	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.1%
沖縄県	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
不明	13	8	1	0	22	1.9%	2.4%	2.3%	0.0%	2.0%
計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

#### ④ 職業

- ・ 回答者の職業は以下の通り。

表 職業

職業	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
学生	48	10	12	17	87	10.4%	11.5%	8.6%	4.6%	8.2%
会社員・公務員	307	65	101	283	756	66.5%	74.7%	72.1%	77.3%	71.7%
自営業	41	1	11	29	82	8.9%	1.1%	7.9%	7.9%	7.8%
その他	65	11	16	37	129	14.1%	12.6%	11.4%	10.1%	12.2%
不明	1	0	0	0	1	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

職業	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
学生	41	44	4	0	89	5.9%	13.2%	9.3%	0.0%	8.2%
会社員・公務員	556	179	31	9	775	80.0%	53.8%	72.1%	75.0%	71.6%
自営業	40	41	1	3	85	5.8%	12.3%	2.3%	25.0%	7.8%
その他	56	69	7	0	132	8.1%	20.7%	16.3%	0.0%	12.2%
不明	2	0	0	0	2	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

#### ⑤ 登山経験

- ・ 回答者の登山経験は、以下の通り。

表 登山経験

登山経験	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
初心者	202	33	35	122	392	43.7%	37.9%	25.0%	33.3%	37.2%
2～3年	100	18	24	71	213	21.6%	20.7%	17.1%	19.4%	20.2%
4～9年	79	17	46	87	229	17.1%	19.5%	32.9%	23.8%	21.7%
10年以上	81	19	35	86	221	17.5%	21.8%	25.0%	23.5%	20.9%
計	462	87	140	366	1055	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

登山経験	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
初心者	239	139	19	4	401	34.4%	41.7%	44.2%	33.3%	37.0%
2～3年	129	80	9	0	218	18.6%	24.0%	20.9%	0.0%	20.1%
4～9年	169	56	5	6	236	24.3%	16.8%	11.6%	50.0%	21.8%
10年以上	158	58	10	2	228	22.7%	17.4%	23.3%	16.7%	21.1%
計	695	333	43	12	1083	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## 富士山の適正な収容力及び来訪者管理等に係る分析・提案

### (1) 指標・水準の達成状況の評価・検証

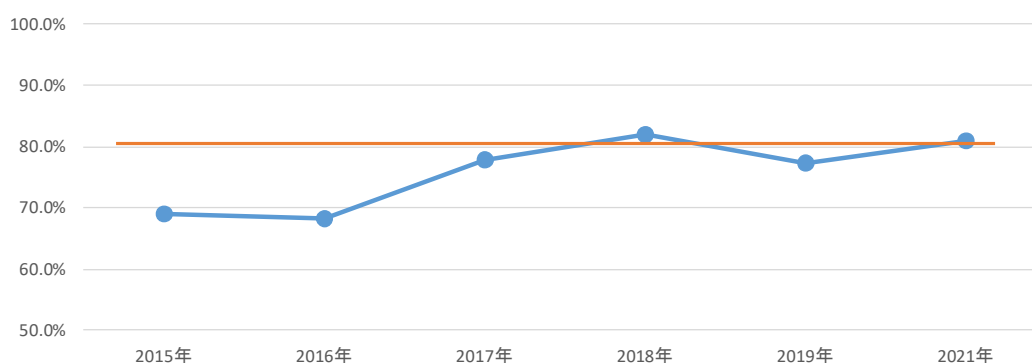
- ・ 来訪者管理戦略で掲げられた「『望ましい富士登山の在り方』を実現するための指標・水準」の中で、モニタリング方法が登山者アンケート調査による項目の調査結果（経年）を以下に示す。なお、グラフ中の青色が調査結果であり、橙色が定められた水準である。
- ・ 各指標の今夏の計測結果及び経年変化については以下で順番に示していくが、令和 3 年度において目標値が達成された指標は、6 指標中 3 指標（令和元年度は 0 指標）で、計測開始以来、初めて達成指標が複数となった。また他指標項目についても、値は良化する結果となった。
- ・ 既存の取組の成果に加えて、今夏は新型コロナウイルス感染症による登山控えの影響によって登山者数が減少あるいは分散したことも指標値の変化に大きく影響したことが想定される。今後もウィズコロナ・アフターコロナの対策を引き続き取りながら、中長期的「望ましい富士登山の在り方」を実現するため、既存施策の効果検証を行いながら更なる継続・強化を図っていくことが求められる。
- ・ なお、現在使用している指標群については、引き続きモニタリングを行い、「望ましい富士登山の在り方」の実現に向けた進捗管理に役立てることが望まれる。また、指標の変更・追加については、現時点で来訪者管理戦略の策定時点における「望ましい富士登山の在り方」が変化しているとは考えづらいため、大きな修正は必要ないものと考えられる。

① 伝統的な登拝の登山形態と同様に、山小屋で休息してから山頂で御来光を拝む登山者の割合

- ・ 今夏の調査結果は「80.9%」となり、2018 年以来、目標値を達成した。過去の推移を見ると、2015-2016 年がやや低く、2017 年以降は目標値付近で概ね横ばいに推移している。
- ・ なお、このデータは「山頂で御来光を拝む登山者」を分母として、その中で「山小屋で宿泊した」と回答した人の割合を計算した結果である点に留意する必要がある。
- ・ 本指標について今後も継続的に目標値を達成するためには、登山者への事前の呼びかけやシャトルバス等交通機関のダイヤ操作による登山時間の制限・誘導によって、安全面におけるリスクも懸念される宿泊を伴わない夜間登山について引き続き抑制を図っていくことが重要となる。

図表 伝統的な登拝の登山形態と同様に、山小屋で休息してから山頂で御来光を拝む登山者の割合

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	目標値
指標値	69.0%	68.2%	77.7%	82.0%	77.3%	80.9%	80%以上

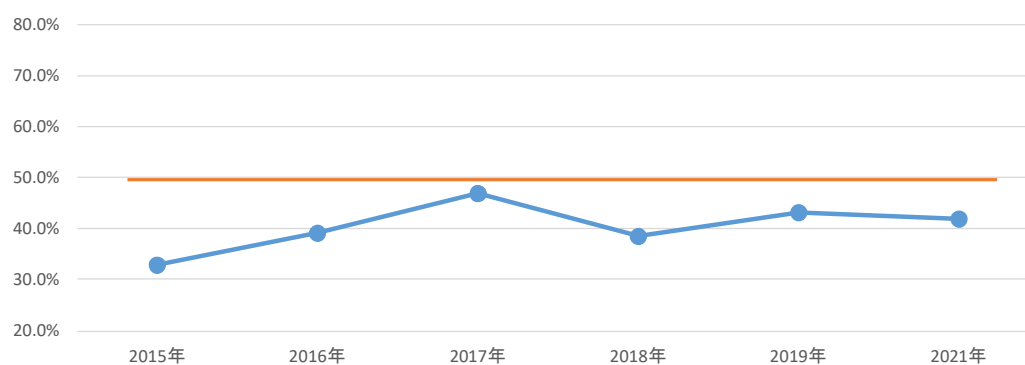


## ② 山麓の神社や湖などを巡ったのちに富士登山をする文化的伝統を知っている登山者の割合

- ・ 今夏の調査結果は「41.9%」となり、調査開始以来6回連続で目標値の50%には達しなかった。過去の推移を見てみると、ほぼ横ばいに推移しており、文化的伝統を知っている登山者の割合が最も高かったのは2017年の47.0%で、いずれの年も目標値には達しなかった。
- ・ 登山の文化的伝統の継承にあたっては、案内所等の運営などによる「山麓からの登山の推奨」や、体験ツアーの実施などによる「山麓の構成資産の周遊促進」といった対策が実施されている。
- ・ ただし、対策の成果は現時点では、指標値の変化としては表れていない。登山者の認知の変化には時間を要することから引き続き既存の対策を実施するとともに、このまま目標値が達成されない状況が続く場合には、指標項目の見直しあるいは新規対策の検討・実施が求められる。

図表 山麓の神社や湖などを巡ったのちに富士登山をする文化的伝統を知っている登山者の割合

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	目標値
指標値	32.9%	39.0%	47.0%	38.6%	43.1%	41.9%	50%以上



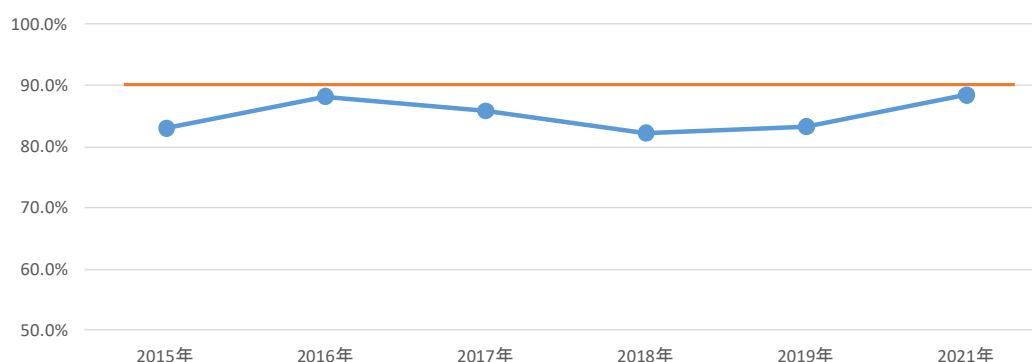


### ③ 富士山に「神聖さ」を感じた登山者の割合

- ・ 今夏の調査結果は「88.3%」となり、僅かながら目標値の90%以上に達しなかった。過去の推移を見てみると、ほぼ横ばいに推移しており、「神聖さ」を感じた登山者の割合が最も高かったのは今夏の88.3%で、これまでで最も値が高かった2016年の88.2%とほぼ同じ値となった。
- ・ ただし今夏の結果については、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて登山者数が全体的に少なかった影響を受けている可能性もあり、次年度以降の値の動きを注視する必要がある。
- ・ 継続モニタリング項目としては本指標項目を維持しつつ、一方で今後も目標値を達成しない状況が継続する場合には、「富士山の」神聖さについては対象が曖昧で回答者によって解釈が異なり判断が難しいことも想定され、具体的な施策に結び付けにくいいため、例えば「登山道沿いの神社」や「山小屋内の雰囲気」「富士講の巡礼者」など対象を特定したサブ指標を設けることについても検討の余地があると考えられる。

図表 富士山に「神聖さ」を感じた登山者の割合

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	目標値
指標値	83.0%	88.2%	85.9%	82.2%	83.2%	88.3%	90%以上

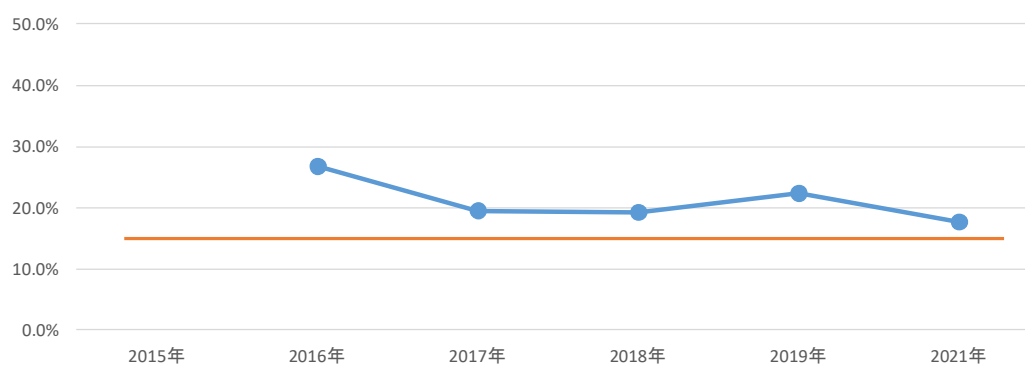


#### ④ 登山道や山頂付近でゴミをよく見かけた登山者の割合

- ・ 本調査項目は、2016年より計測が開始された項目である。
- ・ 今夏の調査結果は「17.6%」となり、これまでの結果よりもやや良化（ゴミを見かける登山者が減少）する結果となったが、目標値である15%以下には達しなかった。過去の推移を見てみると、調査開始年の2016年が26.8%とやや結果が悪く、以降3か年はほぼ横ばいに推移している。なお、目標値の15%以下は過去いずれの年も達成していない。
- ・ ゴミを登山中に捨てないためのマナー周知については、これまで対策として特に強調されていないため、指標の目標値達成のためには、よりゴミのポイ捨てに関連した対策の強調・強化も必要であると考えられる。
- ・ 当指標項目については、上記の通り対策を継続・強化しつつ、他指標項目と同様、引き続きアンケート調査を通じてモニタリングを行っていくべき項目と考えられる。

図表 登山道や山頂付近でゴミをよく見かけた登山者の割合

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	目標値
指標値		26.8%	19.6%	19.3%	22.4%	17.6%	15%以下

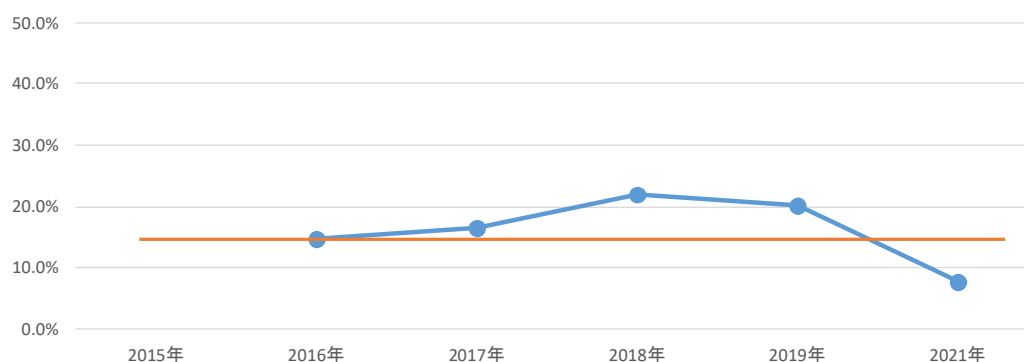


⑤ 山小屋やトイレなどの登山者への支援施設に不満を感じた登山者（とても不満+やや不満）の割合

- ・ 山小屋に不満を感じた登山者（とても不満+やや不満）の割合の今夏の調査結果は「7.8%」と、過去の結果と比べて大幅に値が良化（不満を感じた登山者が減少）し、目標値の15%以下を2016年以來に達成した。
- ・ また、トイレに不満を感じた登山者（とても不満+やや不満）の割合の調査結果も「10.0%」とこちらも大幅に良化（不満を感じた登山者が減少）し、調査開始以來初めて目標値である15%以下を達成した。
- ・ いずれの結果も、今夏は新型コロナウイルス感染症の影響を受けて登山者数が全体的に少なかった影響を受けている可能性や、同感染症の拡大を受けて各山小屋やトイレにおいて感染症対策を目的に例年よりも清掃をこまめに行ったり、利用人数の制限・分散を行った結果が影響している可能性がある。そのため、次年度以降の値の動きを注視する必要がある。

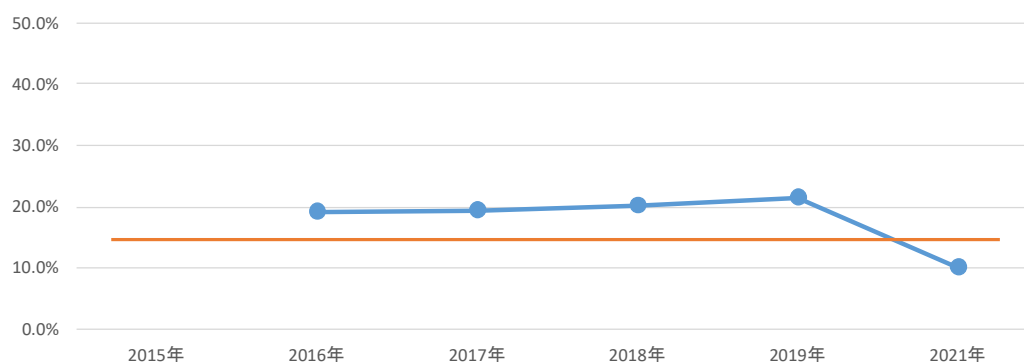
図表 山小屋に不満を感じた登山者（とても不満+やや不満）の割合

山小屋	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	目標値
指標値		14.8%	16.5%	21.9%	20.2%	7.8%	15%以下



図表 トイレに不満を感じた登山者（とても不満+やや不満）の割合

トイレ	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	目標値
指標値		19.1%	19.3%	20.1%	21.4%	10.0%	15%以下



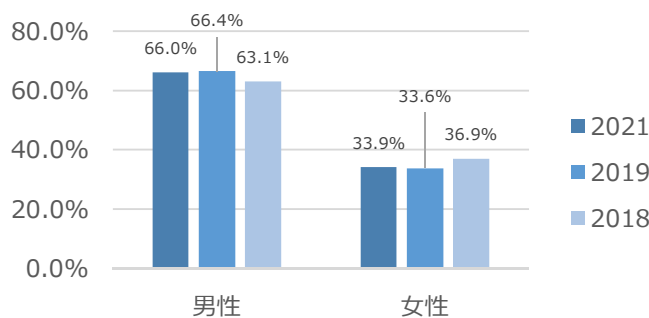
## (2) 登山者属性の経年変化

- ・今夏は新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受け、富士登山者に限らず登山やアウトドア活動を行う母集団自体の傾向が例年と異なり、その傾向の違いによって指標値あるいは他設問の回答結果に例年との違いが出ている可能性がある。
- ・そのため、まず本節では、今夏の登山者属性に例年と比較して大きな変化がないかを確認する。

### ① 性別

- ・男性と女性の比率は、概ね2：1で過去2年と比較して大きな変化はない。
- ・ただし、本結果はアンケート協力者の属性であり、富士登山者全体をそのまま捉えた結果ではない点に留意してみる必要がある（以下、他属性についても同様）。

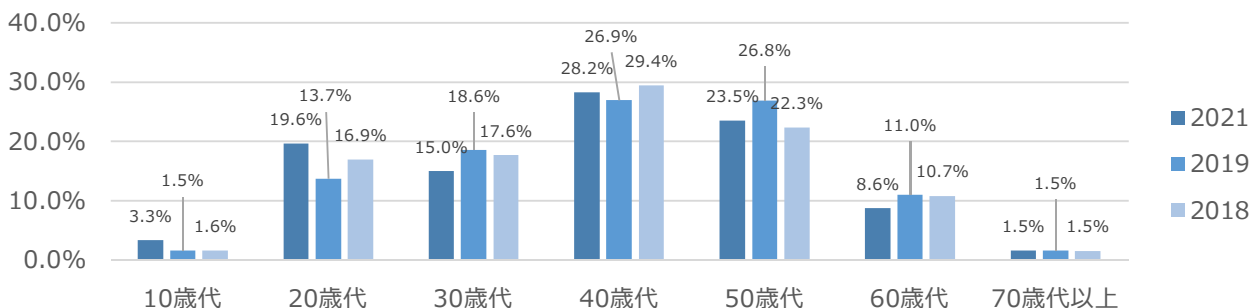
図 性別の経年変化



### ② 年代

- ・年代は、今夏は40代が最も多く、次いで50代、20代、30代の順となっている。
- ・40代、50代が上位を占める結果は過去2年と同様であるが、過去2年は次いで30代となっていたものの、今夏は20代の方が多結果となった。また、60代については過去と比較して今夏はやや割合が下がっており、10代はやや割合が上がっている。

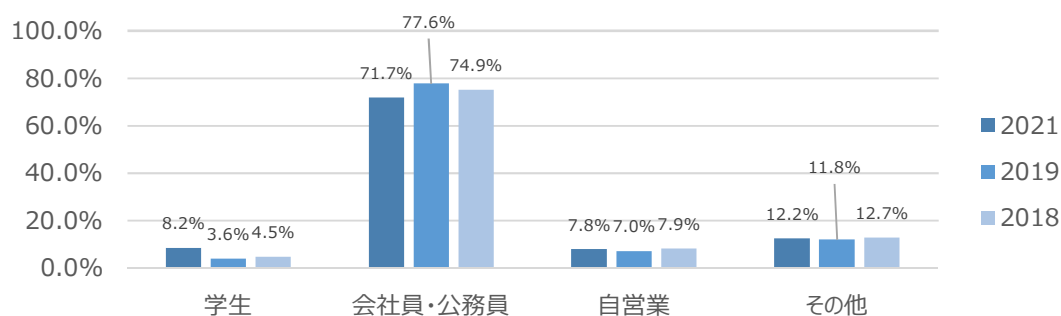
図 年代の経年変化



### ③ 職業

- ・ 職業は「会社員、公務員」が多数を占め、この結果は今夏も過去2年も変わらない。
- ・ ただし、割合は少ないものの「学生」の割合が今夏は過去2年と比較するとやや高く、この結果は10代、20代の若者の割合がやや増加している結果と合致している。

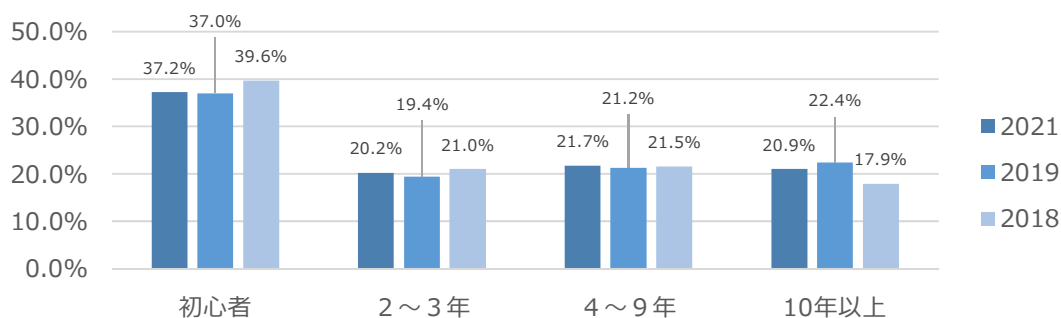
図 職業の経年変化



### ④ 登山経験

- ・ 富士山に限らない全般的な登山経験については、「初心者」が最も多く約4割弱、それ以外の「2～3年」「4～9年」「10年以上」はいずれも同程度の結果となった。この傾向は、過去2年と大きく変わらない。

図 登山経験の経年変化

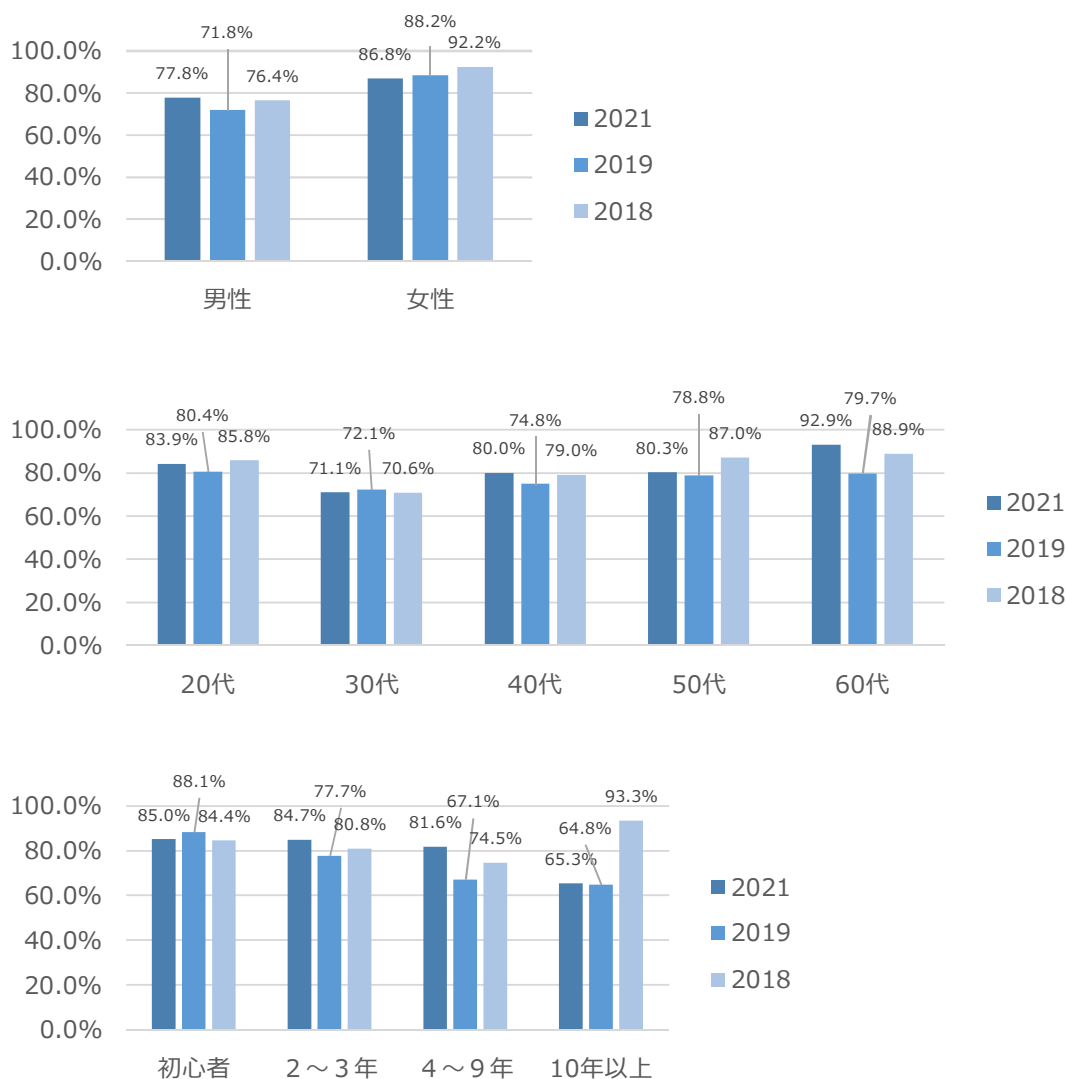


### (3) 登山者属性による回答傾向の分析

#### ① 伝統的な登拝の登山形態と同様に、山小屋で休息してから山頂で御来光を拝む登山者の割合

- 山小屋で休息してから山頂でご来光を拝む登山者の割合は、例年、男性よりも女性の方がやや高く、今夏においても女性の方が約1割ほど高い結果となった。ただし、男女比は経年で大きく変化していないため、コロナ下による属性（性別）変化が指標値の変化に繋がったとは言えない。
- 年代間の回答傾向の違いは、例年、あまり大きくない。ただし同年代の中で60代は今夏、例年よりも山小屋での宿泊割合がやや上がっており、コロナ下を受けてより慎重な行動を取った可能性がある。
- 登山経験別には、例年、登山経験が短いほどやや宿泊割合が上がる傾向がある（2018年の「10年以上」の結果以外）。この傾向は今夏においても同様で、「10年以上」の登山経験を持つ登山者はコロナ下においても山小屋宿泊をやや回避する傾向にあることは変わらなかった。

図 山小屋で休息してから山頂で御来光を拝む登山者の割合（経年変化・属性別）



## ② 山麓の神社や湖などを巡ったのちに富士登山をする文化的伝統を知っている登山者の割合

- 山麓の神社や湖などを巡ったのちに富士登山をする文化的伝統を知っていると回答した登山者の割合は、例年、女性よりも男性の方がやや高く（2018年の女性は除く）、今夏においても男性の方が約1割ほど高い結果となった。ただし、男女比は経年で大きく変化していないため、コロナ下による属性（性別）変化が指標値の変化に繋がったとは言えない。
- 年代間の回答傾向の違いは、例年、年代が上がるほど「知っている」と回答する傾向が高く、この傾向は今夏においても同様であった。そのため、本指標値の改善においては、値の低い若年層に向けて、同層に適した発信方法で情報を伝えていくことが求められる。なお、今夏は20代がやや増えて60代がやや減少したため、属性（年代）の変化が全体の指標値に対してはややネガティブに効いた可能性がある。
- 登山経験別には、例年、登山経験が長いほど認知が上がる傾向がある（2018年の「10年以上」の結果以外）。この傾向は今夏においても同様で、上述の内容と合わせて「登山経験の短い」「若年層」向けの認知の向上が今後の課題と捉えられる。

図 山麓の神社や湖などを巡ったのちに富士登山をする文化的伝統を知っている登山者の割合（経年変化・属性別）

